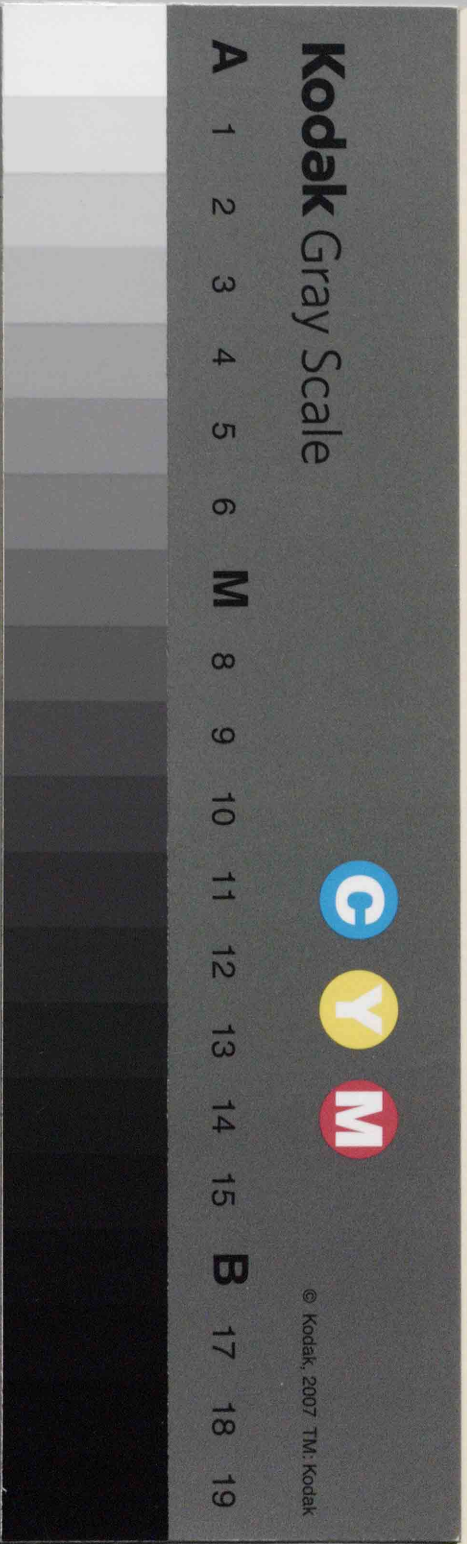
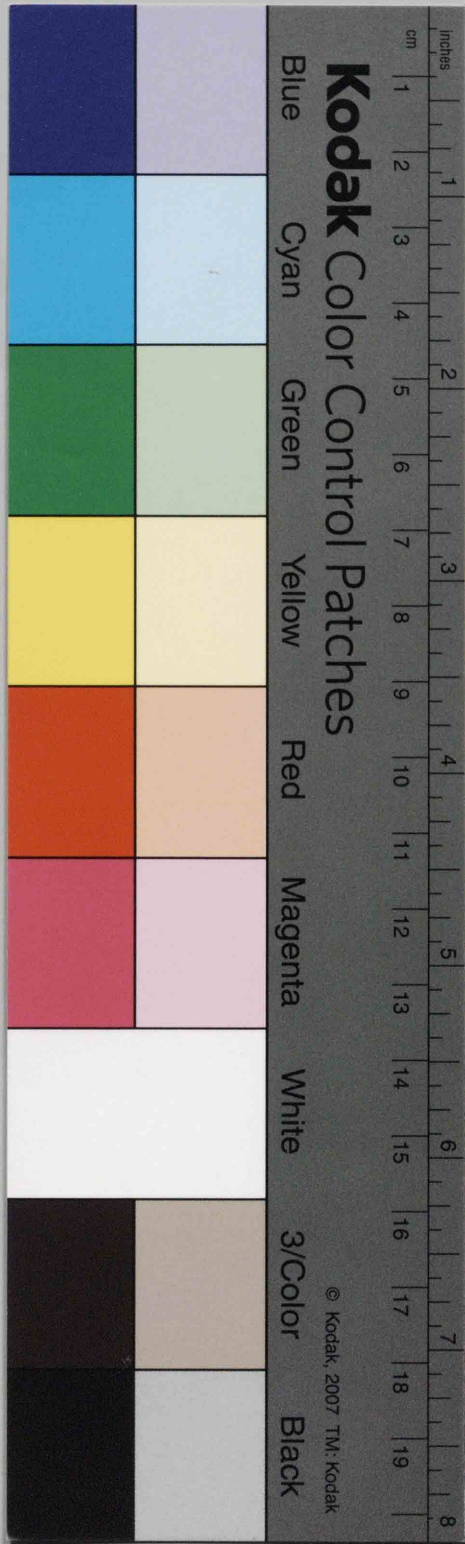
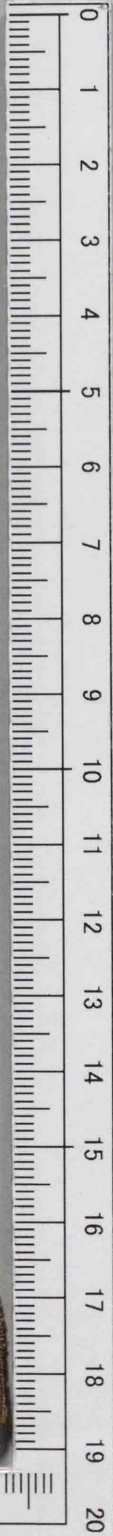


教科書文庫
4
293
41-1912
2000071272

著方直崎山

普通教育
世界地理教科書
卷中

版發館成開



42831

教科書文庫

4
293
41-1912
20000 7/272



資料室

教科書文庫
4
293
41-1912
2000071272

濟定檢省部文

用科理地校學中 日九十月二十年元正大

普通教育 世界地理教科書

[卷 中]

授教學大科理學大國帝京東

授教校學範師等高京東

士博學理

方直崎山

著



版藏館成閑

京 東

広島大学図書
2000071272

4a
293
大1

普通世界地理教科書中巻 目次

第二編 ヨーロッパ

第一章 總論

一 地文……………頁
二 人文……………一〇

第二章 東部及び北部ヨーロッパ

一 ロシア……………一七
二 スウェーデン ノルウェー……………二六
三 デンマルク……………三一

第三章 中部ヨーロッパ

一 ドイツ……………三三
二 オーストリア・ハンガリア……………四六
三 スイス……………五二
四 オランダ……………五六
五 ベルギー……………五九

六 ルクセンブルグ……………六二

第四章 西部ヨーロッパ

一 イギリス……………六三

二 フランス……………七六

三 モナコ……………八五

四 イスパニア ボルトガル……………八六

第五章 南部ヨーロッパ

一 イタリア……………九三

二 バルカン半島……………一〇一

其一 トルコ……………一〇四

其二 ギリシア……………一〇六

附録 索引……………一一六

普通教育 **世界地理教科書** 中巻

山崎直方著

第二編 **ヨーロッパ**
EUROPE

第一章 **總論**

一 **地文**

一、**境域。** ヨーロッパは半島状をなして、ユーラシア大陸の西部に突出し、北は北極洋に面し、西は大西洋に臨み、南は地中海を隔てて、アフリカに對す。面積は甚だ小にして、アジアの四分の一に及ばず。

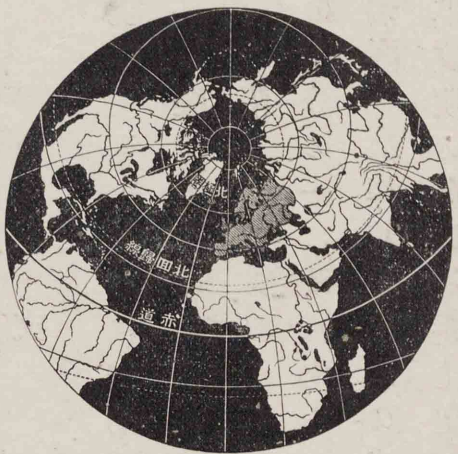
二、**海岸。** 海岸線の出入の多きこと、他の大陸に比なく、從つて其文明の發達を促ししこと極めて大なり。大陸の北に

北極 三ノルガ
北極 三ノルガ
北極 三ノルガ
北極 三ノルガ
北極 三ノルガ
北極 三ノルガ
北極 三ノルガ
北極 三ノルガ
北極 三ノルガ
北極 三ノルガ

面積約六十四萬方里。

ヨーロッパは陸
半球の中央に位
せり。

陸半球とヨーロッパ



は、白海あり。大西洋岸にはスカ
ンディナヴィアの大半島長く横は
りて、ユトランドの小半島と相
對し、東にバルト海を抱く。ユ
トランド半島の西には、北海を
隔てて、イギリス諸島あり。此諸
島は、今は大陸との間にイギリ
ス峽海を隔つれど、昔は之と連
續せしものにして、其近海は極めて浅く、此諸島はさながら
海中の高臺上に立てるの觀あり。又遙に西北の洋中に火
山島イスランドあり。
大陸の西南部には、稍方形をなせるイベリア半島突出し、
其北にビスカヤ灣あり。半島の南端は、アフリカの北端と

地中海は其面積
日本海の三倍半
に餘れり。

カスピ海は其面
積日本海の半に
近し。ニルハセ

左面
七三、
二七、

北 Porphyrus.
南 dardanelles

ギリシア海 (エゲイア海)

バルカン半島は、大陸の中央より南部に突出し、其南端の

海岸は出入甚しく、エーゲ海には、大小無數の島嶼あり。半

島の東南端は、マルモラの小内海を隔てて、アジアに對し、此

海の兩端には狭き海峽ありて、エーゲ海と黒海とに連る。黒

海も亦大なる内海にして、殆ど湖水の状をなし、クリム半島

其北に横はりて、別にアゾフ海を抱けり。カスピ海は大陸

の東南、アジアの境にありて、世界第一の大湖なり。

三、地形。大陸の西半は山多けれど、東半は廣大なるロシア

の平原にして、其東境をなせるウラル山脈の如きも、傾斜緩

漫にして、高峻ならず。此平原は尙西に延び、中央ヨーロッパ

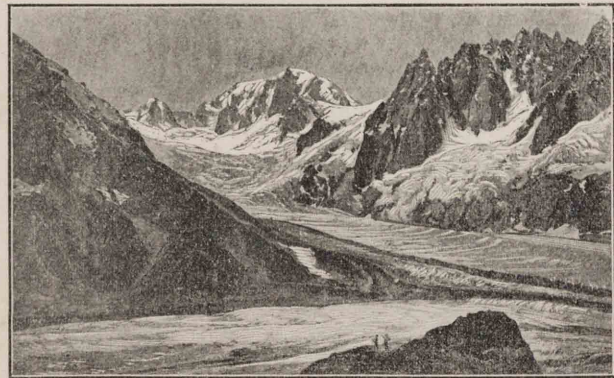
の北海海岸地方に及べり。

山脈の最も主要なるものはアルプ山系にして、地中海
に起り、弓形をなし、イタリア半島の北を回りて、東に走る。山

勢峻嶮にして、幾多の高峯は四時白
雪を戴き、氷河亦乏しからず。

山系は後に二派に分れ、一は東南
に折れて、チナルアルプ山脈となり、
アドリア海の東岸を走り、餘脈はエ
ーゲ海の諸島を起して、小アジアに
連る。他は東北より東南に轉じて、大
弓形を畫き、カルパチア山脈をなし、
中にホンガリア平原を包み、更にバ
ルカン山脈となり、其餘脈はクリム

アルプ山系の最高峰のモントブラ



アルプ山系の最
高峯をモンブラ
ンといひ、海拔
四千八百米に餘
る。

全大陸の平均
九四〇米
北米 七三〇
南米 五八〇

圖はヨーロッパ
の地形の概要を
示す。(附圖は其
山系)



カフカズ山脈

ヨーロッパの諸山脈は他の大陸の山脈に比すれば甚しく高大ならずして、此大陸の平均の高さは僅にアジアの三分の一に過ぎず。

火山はイタリア半島附近及びイストランドにあり。

北流諸河

ドナウ川、ライン川、ワグネル川、オーストリア川、シタス川、サール川、エルブ、ロザール、セーメ、ポネール、

ヨーロッパ

半島に現れ、尙延びて、黒海、カスピ海の間を一直線に走りて、カフカズ山脈となる。カフカズ山脈はアジア、ヨーロッパの間に自然の障壁を造る。

アルプ山系は、又地中海岸より、別にアペニン山脈を出し、イタリア半島を縦走して、長靴形の尖端に及び、シチリア島を過ぎ、アフリカ大陸の北岸に延び、其一端はジブラルタル海峡を越えて、再び此大陸に現れ、イベリア半島の南岸にシエラネバダ山脈を起す。

此他、重要な山脈は、イベリア半島の北境に、ピレネー山脈あり。又スカンデナヴィア半島には、同名の縦貫山脈あり。其一派は大西洋中に現れて、イギリス諸島の北部に及ぶ。

四、水系。河流の長大なるものは、大陸の東半に多く、中にはカスピ海に注ぐボルガ川は、ヨーロッパ第一の大河たり。西

北海、バルト海より水路直に大陸を横断してカスピ海、黒海又は地中海に出づるを得べし。

半にはドナウ川、ライン川最も著しく、ドナウ川は大陸の中部を東南に流れて、黒海に入り、ライン川は北に向ひて、北海に注ぐ。

此大陸の諸川は概ね流緩にして、舟楫よく上流の地に達するを得べく、又其間の分水界低きが故に、容易に運河を以て結ばれ、交通の便甚だ大なり。

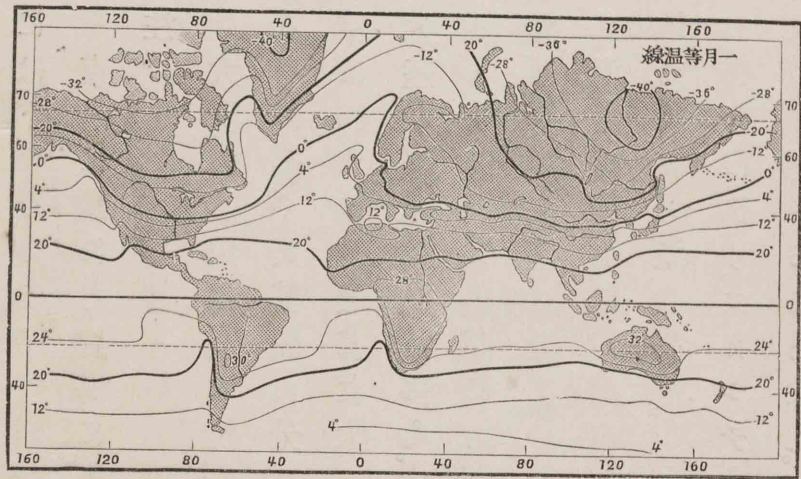
大陸北部には湖沼多し。中にもラドガ、オネガの二湖を大なりとす。アルプ山間にも湖水少からず。

五、氣候。此大陸は、北方の小部分は寒帯に入れども、其大部分は温帯に位し、氣候は概ね温暖にして、温度は同緯度の他の地方よりも遙に高し。殊に西部海岸地方はメキシコ灣流の影響により、スカンデナヴィア半島の北端と雖も、一年中海水の凍結することなし。

中央ヨーロッパは千島の北端と同緯度なるに、其一年平均温度は奥羽地方と等し。

ヨーロッパに於ては、一月の等温線は緯線と平行せず、却て略經線と平行せるの奇觀を呈す。

一月の世界等温線



大西洋より吹き來る西風は濕氣に富めるが故に、雨量は西海岸に最も多し。而して大陸西部の山脈は、多くは略東西に走るが故に、此温き西風の進路を遮らず、よく内地に入ることを得しむ。

かくて此大陸は氣候上自ら三區に分たる。即ち、西部海岸地方は、冬温に、夏涼しく、雨量多く、海洋性氣候を呈し、東部地方は、冬寒く、夏暑く、雨少くして、大陸性氣候を呈し、地中海沿岸地

ヨーロッパ

オリーブ、蜜柑等の果樹多

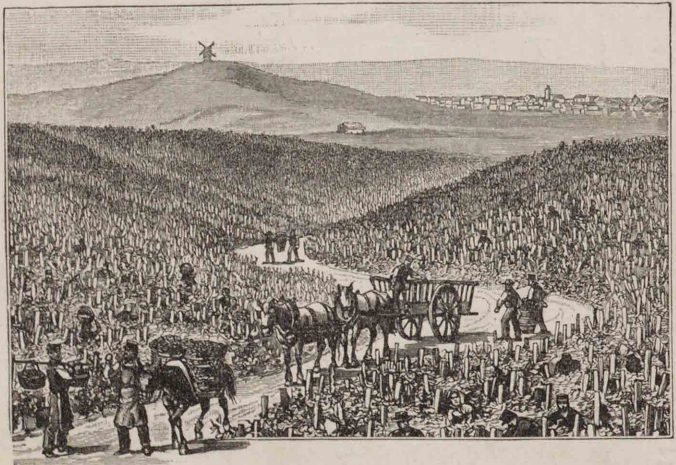
中部、東部及び北部の地方は、概ね常緑の森林深くして、良材を出し、又多く麥を産す。最北部には凍地をなす處あり。野生の動物には著しきもの少く、牛、馬、羊、豚の牧畜到る處によく行はる。又西北の洋海は鱈、鱒、鯡等の水産に富みて、世界三大漁場の

北に居り、北方の河流には鮭の産少からず。

方は、冬は温にして、雨多く、夏は暑くして、雨少し。

六、生物界。

大陸の南部、地中海沿岸地方は森林乏しけれど、中部、東部及び北部の地方は、概ね常緑の森林深くして、良材を出し、又多く麥を産す。最北部には凍地をなす處あり。野生の動物には著しきもの少く、牛、馬、羊、豚の牧畜到る處によく行はる。又西北の洋海は鱈、鱒、鯡等の水産に富みて、世界三大漁場の



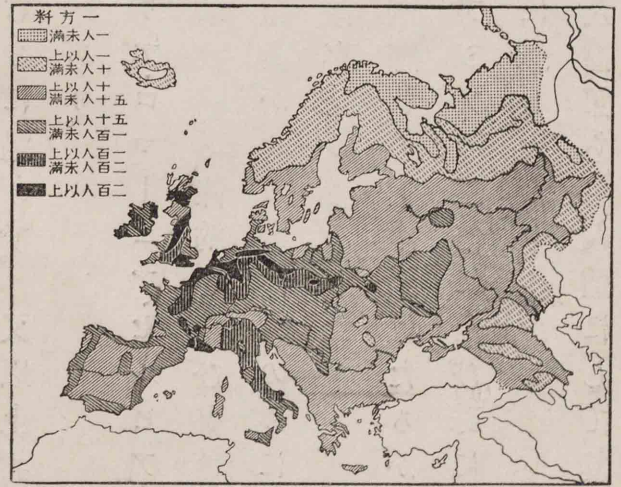
園葡萄のスンラフ

ゲルマニ種族は
一にチウートン
種族と云ふ。

下記の外向西端
に住するケルト
種族、バルト海
岸のレツト種族
等二三の小種族
あり。

ヒレニア中のムス人

は蒙古人種なり。カウカシア
人種の主要なるものはラチニ、
ゲルマニ、スラブの三大種族に
して、ラチニ種族は大陸の南部
西部に多く、フランス人、イタリ
ア人、イスペイン人等は之に屬
す。ゲルマニ種族は中部、北部の
地方を占め、ドイツ人、イギリス
人等は其主なるものなり。又ス
ラブ種族は東部の大部分に住
し、ロシア人は其標準たるものなり。
又蒙古人種に屬するものには、南部に住するトルコ種族、
ハンガリアにあるマジアル種族、北ヨーロッパにあるフィンラ
Jains
Lains

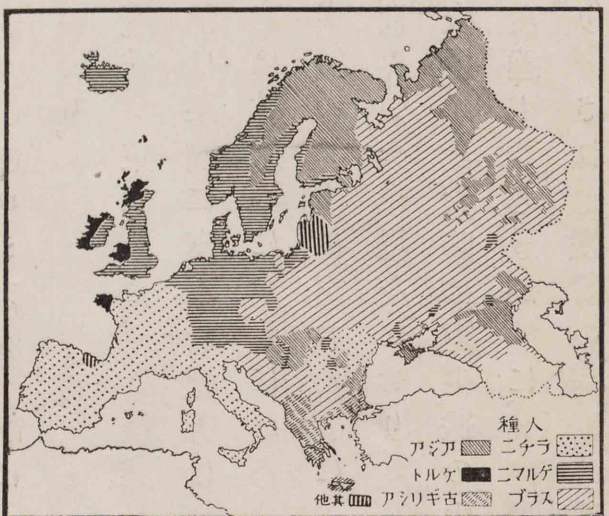


度密の口人るけにパッロヨ

ヨーロッパ人の
此大陸以外に住
するもの其數一
億以上に及ぶ。

種族一
種族二
種族三
種族四
種族五
種族六

布分の種人るけにパッロヨ



て、文明の程度尙前二者に及ばず。要するに、ヨーロッパ人は
其文化他の人種に優りて、今日の世界に雄視し、到る處に廣
大なる領地を有せり。

プ等の種族あり。

此等の種族の中、ラチニ種
族は最初に開化して學術、技
藝に達し、殊に美術に巧なれ
ど、性質稍輕佻なり。之に反
して、ゲルマニ種族は著實勤
勉にして、學藝の進歩著しく、
又次第に商工の實權を占む
るに至れり。又スラブ種族
の多數は、質樸なる農民にし

1. Roman Catholicism
2. protestantism
3. Greek Catholicism

鐵道は其延長世界鐵道の三分の一に達して殆ど地球周囲の七倍に等し。

三、宗教。キリスト教最も盛にして、ラチニ種族は主として其舊教を信じ、ゲルマニ種族は多く其新教を奉じ、又其ギリシア教は主としてスラブ種族の間に行はる。此他、回教はトルコ及びロシアの一部に行はれ、ユダヤ教徒は到る處に散在せり。

四、産業。東部の平原は農業最も盛にして、多く小麥を産し、南部は果園に富み、養蠶行はれ、海岸には米を産する處あり。北部は林産並に水産に名あり。而して中部、西部の地方は、鐵石炭等の鑛産に富むが故に、工業大に興り、従つて商業繁榮し、世界の大市場をなせり。

五、交通。此大陸は陸半球の中央に位するのみならず、産業の發達も著しきが故に、其内外に於ける交通機關もよく備れり。されば鐵道の密度は遙に他の大陸に優り、アルプ山

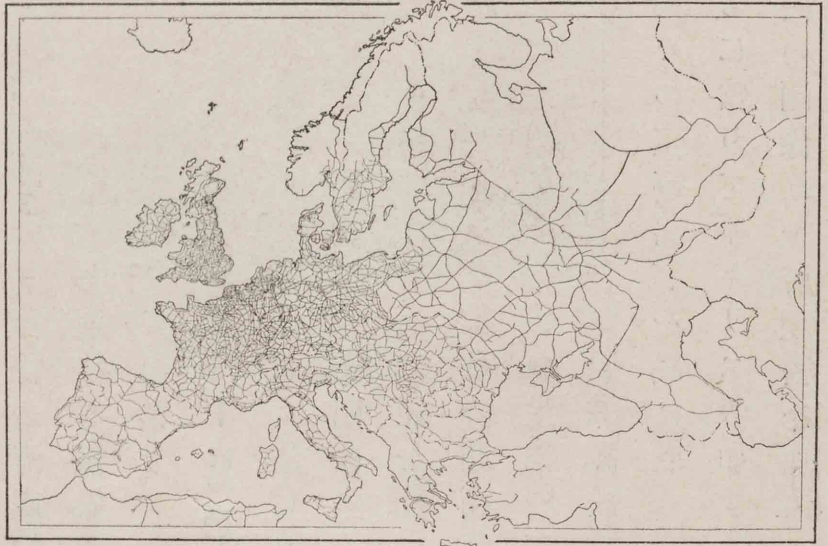
ヨーロッパ

Via Siberia

シベリア鐵道によれば我國より十四日にしてロンドンに達するを得べし。

大西洋航路の大汽船には快速のもの多く、其速きものは五日未滿にてヨーロッパより對岸北アメリカに到達す。

ヨロパに於ける鐵道線路の發達

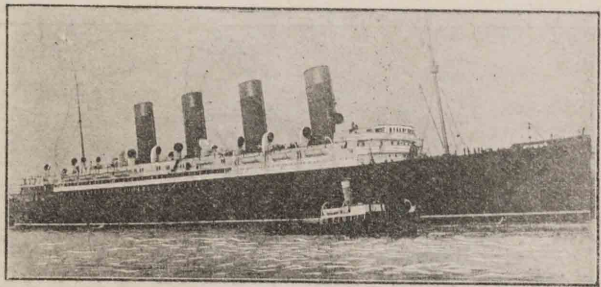


系の如きも、今は處々に長大なるトンネルを穿たれ、數條の幹線之を横斷して、交通に不便なく、又近時シベリア鐵道落成して、東亞に至る捷路をさへ造られたり。

航海事業も甚だ盛にして、其汽船の總噸數は、他の大陸全體の六倍に近く、航路をあらゆる方面に通じて、世界交通の中心をなす。又電信は陸上線の外に、十

モータニア號は大西洋上に於ける最大速度の郵船にして、其噸數三萬二千噸、速度一時間二十五海里半、最速レコード、四日十時四十分を以て大西洋を横断せり。

郵船モレタニア號



他種々の工藝品等を我に取る。殊に近來東洋の形勢多端なるに當りて、イギリスの如きは我國と同盟協約を結び、實際の關係は一層親密を加ふるに至れり。

數條の海底線ありて、南北アメリカと相連絡し、無線電信亦近來次第に行はるるに至れり。

六、ヨーロッパと日本。ヨーロッパ諸國は、我國には遠けれども、其關係甚だ深く、日新の文明は多くは彼より傳はり、制度、文物等其範を彼に求むるもの少からず。

彼我の通商貿易年を逐うて愈盛にして、我の生絲、絹布、米、銅、紙等を彼に與へて、彼の製鐵、器械、綿布、毛織物、毛絲化學製品、其

ヨーロッパ

一六

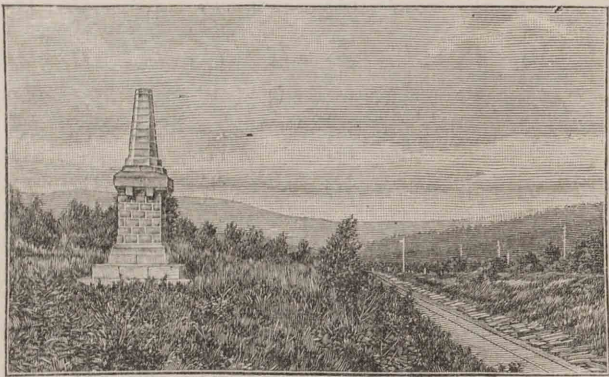
ロシアの首府ベラルグを通過する東經三十度の子午線以東に出づるは、ヨーロッパ中唯此國あるのみ。

面積約三十四萬方里。

ウラル山脈は地形上ヨーロッパ、アジアの境をなせるも、アジア、ロシアとの行政上の境界はこれと一致せず。

ウラル山脈は山勢峻嶮ならずして其最高峰テルボス山の如きも海拔僅に千六百餘米に過ぎず。

歐亞境界標(ウラカ山上にあり)



第二章 東部及び北部ヨーロッパ

一 ロシア

RUSSIA

一、**境域。** ロシアはヨーロッパ大陸の東半を占むる大國にして、南はカスピ海、黒海より、北は北極洋に達し、其面積は我國の凡そ八倍に當り、ヨーロッパの他の諸國の總面積よりも大なり。

二、**地形。** 地形は單調にして、東境にあるウラル山脈の外に著しき山なく、内地はすべて平坦にして、極めて緩く起伏する丘陵あるのみ。バルダ

Waldai

地帯に在る内海に
 なるバルト
 シカクは、イラス、
 サイマ、イラス、

内陸の水路は冬
 季には多く凍結
 して良好なる橋
 道となす。

イ岡の如きは、其殊に高き處なれど、猶海拔三百餘米に過ぎず。又カスピ海沿岸地方は甚だ低くして、地中海の水準以下に位する處あり。白海とバルト海との間にあるフィンランド及び其附近には無数の湖水ありて、ラドガ湖、オネガ湖最も大なり。

三、水系。 河流は多く國の中央丘陵の邊より發して、四方に放射し、南方に流るゝもの殊に長大なり。カスピ海に入るものには、ウラル川と此大陸第一の大河なるボルガ川とあり。ドン川は、アゾフ海に入り、ドニエプル川は黒海に流る。北部にはペチョラ、ドビナ、ヂウナの諸川あり。

以上の諸川はいづれも平野を流るゝにより、其流緩く、且屈曲に富み、又互に運河によりて連絡し、舟運の便著しく、北方の海より内地を横斷して、カスピ海、黒海等に出づるを得

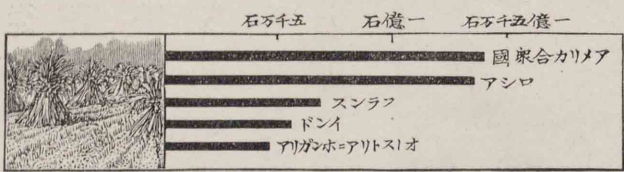
せしむ。

四、氣候産業。

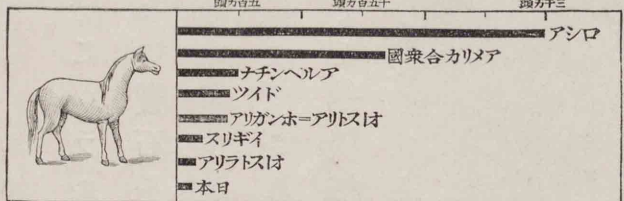
氣候は寒暑共に烈しく、北極洋の沿岸は固より、バルト海岸の大部分も、冬季は全く氷結す。又東南カスピ

海岸地方は、雨に乏しきが上に、夏日は暑氣甚しく、樹木稀にして、一面の草地をなし、馬の牧畜盛なり。之に反して、ボルガ川以西に當れる南ロシアの地方には、黒土より成れる廣き沃野ありて、ヨーロッパの穀物倉と稱せられ、麥類其他の穀産夥しく、麻、砂糖、煙草の産出亦多くして、農業は實に此國の主なる産業をなし、國民の大部分之

小麦産額比較 (世界約六億七千万石)



馬頭數比較



黒海の諸港より
 イギリス、フラ
 ンス、イタリ
 等の人口過多の
 國に輸出せらる
 る數類は實に莫
 大なり。

1. Tundra
 2. 氷河 (河川)
 3. 黒海 (海峽)
 4. 地中海 (海峽)

全土を田畑(牧)に
使はれ、森林、牧場、此の
地帯の半分(五分)は、
(ロシア)の土地に属する
地帯に属する。

北極海に面する
地帯に属する。

シベリアの
地帯に属する。

シベリアの
地帯に属する。

に従事す。

鑛産亦多く、殊にウラル山中は金、白金等の貴金屬に富み、
又鐵鑛竝に種々の寶石を産す。此他、國の中部より南部に
は石炭、鐵、岩鹽等の産少からず。

工業は他國に及ばざれど、商業は盛にして、麥類、麻、木材、皮
革の類を輸出して、綿、機械、茶等を輸入す。又一定の時日を

限りて、市を開き、此大陸は固
より、アジアの各地方よりも、
多數の商賈來集して、盛に買
易することあり。

五、住民。此國は兩大陸の相
接する處に位するが故に、住
民の種類は少からざれど、大

家農と夫農のアシロ



ロシアの農家は
丸太を組み立て造
れるもの多し。

ユダヤ人は商業
及び蓄財に長じ
經濟上に勢力を
占む。ロシアに
ては殊に憎惡せ
られ、壓迫害を
蒙る。

ロシア皇帝は其
太公を兼ねぬ。

部分はスラブ種族にして、此他には、北方に蒙古人種に屬す
るフィン人、ラプ人あり。又ユダヤ人は諸方に散在し、殊に西部
に多し。人口一億三千万あり。國土大なるが故に、其密度は
我國の四分の一に過ぎずして、都會割合に少く、北部の地に
至れば、纔に馴鹿を驅りて遊牧するものあるのみ。
六、政治。政體は久しく君主專制なりしが、今は立憲政治を
行ふに至れり。皇帝は政治上の元首たるのみならず、又此國
宗教の監督者たり。陸軍は三十七軍團より成り、平時百十
十萬の兵を養ひ、戦時は四百萬を備ふ。海軍はバルト海、黒海
及び東洋に優勢なる艦隊を有せしが、我國との戦役後、其勢
力減少せり。
此國はイギリスに次ぎて、廣大なる領土を有し、其面積我
國の三十三倍に及ぶ。其版圖を擴むるには唯其國境を前進

シベリアの
地帯に属する。

シベリアの
地帯に属する。

Liban

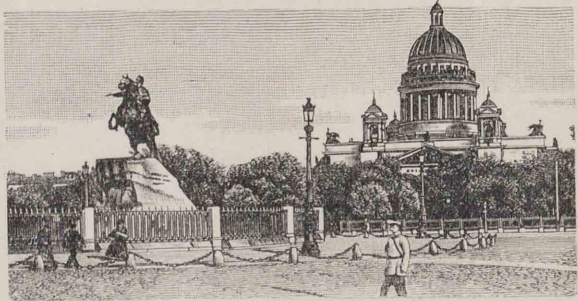
Rawal

リバウ(スウェーデン)の港

フィンランド湾の南岸にはレバウありて、其西南にあるリバウと共に海軍の要港をなす。

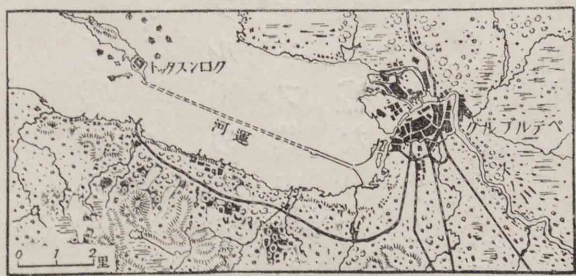
ペテルブルグにては晝夜の差甚しく、夏期は晝間十九時間夜間五時間に及ぶことあり、冬期は之に反す。

寺クサイと像銅の帝大ロテペ



スあり。リガ湾に臨めるリガは繁華なる港にして、殊に穀物麻の輸出に名あり。國の西端にある豊沃なる平野は、ポー

壯麗なる宮殿完備せる大學博物館圖書館等あり。又商港として市況極めて活潑なり。府の西方、淺海の中に運河を穿ちてクロンスタットに通ず。此處には砲臺を築きて、防備甚だ嚴なり。バルト海艦隊の根據地亦此處にあり。フィンランド湾の北岸には、フィンランドの首府ヘルシンクグナル



トッタスノク及びグルアルテペ

ペトログラート (ペテルの城邑)
Petrograd (1914.4.31奉命)

ペテルブルグに我大使館あり。

せしむることを勉め、大にアジア大陸の中部及び北部を蠶食せり。されど、其本國の位置は、ヨーロッパの東に僻在して、未だ十分に地の利を占むるに至らず。バルト海、黒海等交通の便を與ふるものあれば、バルト海は冬季凍結の虞あり。又兩つながら、其門口は他國の版圖内にあるが故に、有事の日に當りて、敏活なる運動を妨げらるゝ憾あり。

セ、地方誌。バルト海岸方面はよく開け、首府ペテルブルグはフィンランド湾の東隅、ネバ河口に跨り、凡そ二百年前、此國中興の祖ペテロ大帝の新に開きし都なり。人口約百九十萬

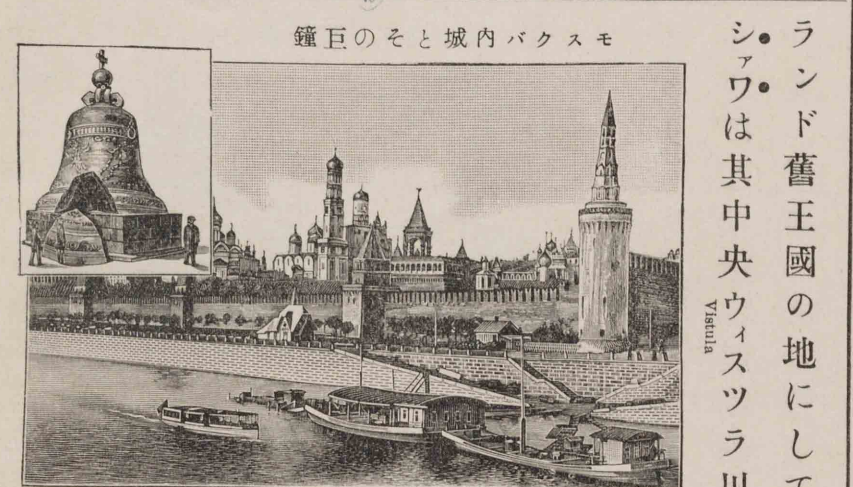


(分部の線横き太)圖版のアシロ

モスクワに我名譽領事を置く。

東洋に航路を開ける義勇艦隊の本部はオデッサにあり。

モスクバに我總領事館あり。



鐘巨のそと城内バクスモ

ランド舊王國の地にして、人口の密度最も大なり。舊都ワルシャワは其中央ウイスマラ川に跨り、商業極めて盛なり。ロヅは其西南にありて、有名なる機業地なり。ドニエプル川の流域には、史上に名高きキエフ。其中心をなして、殊に宗教、文藝盛なり。河口に近きニコライエフと、クリム半島の南端セバストポルとは、共に軍港にして、黒海艦隊此處に碇泊す。オデッサは黒海の海岸に於ける第一の商港にして巨額の穀物を輸出す。

國の中央には舊都モスクバあり。

ヨーロッパ

二四

Romania

歴代のロシア皇帝はモスクバにて戴冠の大禮を擧ぐ。

ニジニノブゴロド市はボルガ川と其支流オカ川との會點にあり。

人口約百五十萬の大都會にして、全國商工業の中心をなし、工藝亦極めて盛なり。建築風俗等は此國の特色を備ふ。市の中央は別に城廓をなして、壯麗なる宮殿、寺院あり。其東方ボルガ川に沿ひ、ニジニノブゴロドあり。毎年夏期市を開き、其繁華全國に冠たり。ボルガ河口のアストラハンは水路交通の要衝に當り、又市民の殆ど半數は水産を業とせり。

ウラル山中のエカテリンブルグ及び其西北のペルムは此地方の鑛業の中心をなし、ウラル河岸にあるオレンブルグは中央アジアに通ず



市ドロゴブノニジニ

第二章 東部及び北部ヨーロッパ

二五

る鐵道の起點をなす。
 ハロシアと日本。ロシアの領土は我國に接近せるにより、互に利害關係を異にし、徳川幕府の末葉より時々葛藤を生じ、遂に明治三十七年兵火相見え、我は彼が侵略の企圖を挫きしが、今や日露協約成り、互に其領土の主權を尊重し、親善なる關係に復して、大使を交換せり。貿易は未だ振はず。

ニ スウェーデン

SWEDEN (SWERIGE)
 ノルウェー (北ノルウェー)
 NORWAY (NORGE)

一、境域。スカンデナヴィア半島はヨーロッパロシアの西北端より、西南に延びて、バルト海と大西洋との間に横はる。其長さとは、イタリア半島の二倍に及び、面積は我國より少しく大なり。此大半島は政治上二國に分れ、東部をスウェー

面積

スウェーデン
 約二萬九千方
 里。
 ノルウェー約
 二萬方里。

北半島は、南半島より、面積が、約二倍に及び、面積は我國より少しく大なり。

半島北部の分水嶺にはキカレン山脈の名あり。

ノルウェーの南部北緯六十二度前後の地は、最も高峻にして、半島第一の高山ガルヘビゲ登え、其附近に大氷河横はりて四方に放射し、遂に海岸に近く達せるものあり。

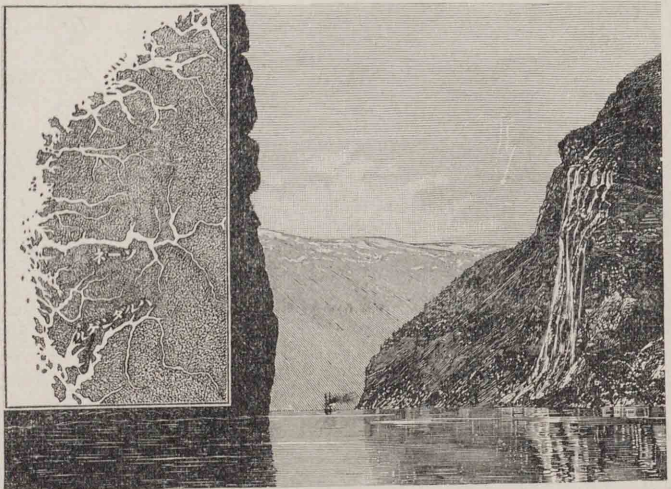
galdhoppig. m. 85466

30
1000 (尺)

40
1000 (尺)

れ
や
ん

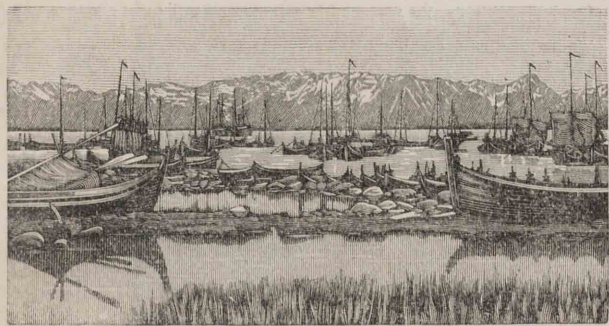
デン、西部をノルウェーと稱す。
 二、地形。スカンデナヴィア山脈、半島を縦貫し、西半は高峻にして、高原性をなし、大西洋岸に至りて急斜し、東半は緩傾斜をなして、低原を造る。ノルウェーの海岸は到る處深く刻まれ、峽江と稱する細長き入江となり、斷崖壁立して一千米以上に及び、高原を流るゝ水此處に落ち、到る處に瀑布を懸け、風景壯絶なり。又大小無數の島嶼散在して、極めて複雑なる海峽を其間に造れり。高原より東南に



スウェーデンにては水力を利用して盛に挽材をなす。

ノルウェー式の漁船は近時我國にも行はる。

ノルウェーの漁船の集合

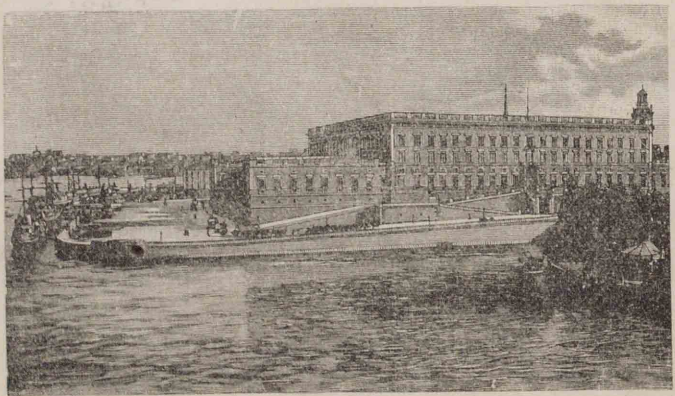


流るゝ河水は、屢急流をなし、或は瀑布を造り、時に集りて湖水を生ず。スウェーデンの南部には殊に大なる湖水あり。
三、氣候。東西兩部著しく異なり。西部は暖きメキシコ灣流直に其海岸を洗ふが故に、氣候溫和にして、海水氷結することなく、最北の地にて、其溫度我北海道と大差なし。之に反して、東部は冬の溫度遙に低くして、ボトニア灣は氷結するに至る。
四、産業。地形の關係上農業の開けたるは、唯スウェーデンの南部に限らる。林業は到る處によく發達して、材木、パルプの輸出極めて多く、又マツチの産あり。水産は主要なる生業にして、殊にノル

スウェーデン、ノルウェー共に石炭の産なきを以て、鐵は製鍊せずして鐵石のまま、ドイツ、イギリスに輸出せらるゝもの甚だ多し。
人口
スウェーデン 約五百萬。
ノルウェー 約二百萬。
スカンゲナウイア人の祖先は嘗てヨーロッパ近海に其威を振ひ又コロンブス以前、既に大西洋を横きりて、アメリカ大陸に達せしことあり。
ストックホルムに我公使館あり、又名警領事を置く。

ウエーの沿海は世界有名の漁場をなし、北方ロフデン諸島附近には鱈多く、西南海岸には鯡漁盛なり。鑛産は最も鐵に富み、又美麗なる建築石材も處々より出づ。

五、住民、政治。人口甚だ少く、住民の多くは、ゲルマニ種族にして、新教を奉じ、溫良、勤儉の風あり。教育亦よく普及す。海事に堪能にして、ノルウェーの商船の數は我國の上により。又國の北部には遊牧を事とせるラプ人あり。兩國共に立憲王政を行ふ。
六、地方誌。スウェーデンの首府をストックホルムと云ひ、バルト海に面す



ストックホルムの王宮及び埠頭

Denmark's geographical position

人口一、七〇〇、〇〇〇
三の島々よりなる

一九一三

1. Funen (little Belt)
2. Zealand (Belt, Belt Sea)
3. Bornholm

Himmelsberg
Copenhagenの西(オーストリア)

北緯五十九度、東経十度

島は、ホルンホルム

神聖な場所

北緯五十九度、東経十度

クリスチアニア
に我名譽總領事
を置く。

ハンメルフェスト
トにては五月半
より七月末まで
太陽没せず、又
十一月半より一
月末までは夜間
のみとなる。

ヨーロッパ

る小灣のほとりにありて、數個の
島上に跨り、風景明媚にして、市街
清麗なり。其北方ウプサラには古
來有名の大學あり。ゲータボルグ
は西南岸にあり。商工業の中心に
して、マツチ及び綿布の製造甚だ盛
大なり。

ノルウェーの首府クリスチアニアは、國の南部同名の灣頭に位して、風光又美しく、ベルゲンは西岸にありて、水産物集散の中心たり。國の北端にあるハンメルフェストは大陸最北の都會として知られ、冬の長夜には屢極光を見ることあり。



港 ン ゲ ル ベ

三 デンマルク

DENMARK

一、境域。 ユトランド半島の北部と其附近の島嶼とより成り、スカゲラク、カテガット等の海峡を隔てて、スカンジナヴィア半島に對す。全國の面積は我九州より稍大なり。

二、地形。 土地低平にして、西海岸は沙濱及び沼地に富み、且海水遠淺にして、船を寄するに便ならざれど、東海岸は出入多く、又其海峡はバルト海の門戸をなすが故に、船舶の交通盛なり。

三、氣候、産業。 氣候溫和にして、土地よく肥え、従つて農、牧は國民の主なる生業たり。殊に牧畜は甚だ盛にして、牛酪の産多く、其輸出額は殆ど總輸出額の半數を占め、概ねイギリスに送らる。 鑛産は少く、鐵器、石炭等をイギリスより購ふ。

第二章 東部及び北部ヨーロッパ

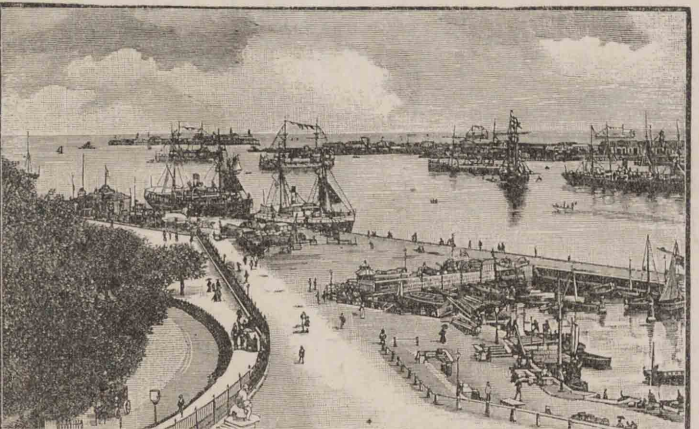
人口約二百六十萬
通行語
コペンハーゲンに我名譽領事を置く。

(Helsingborg)
Copenhagen
Copenhagen

Faroe
Odense市
Funen島

人口約二百六十萬
通行語
コペンハーゲンに我名譽領事を置く。

ンゲ | ハンペコ



四、住民、政治。住民はゲルマニ種族にして、新教を奉じ、其言語、風習等スカンデナヴィア人に近く、勤儉にして、特に貯蓄心に富む。政體は立憲王政なり。
五、地方誌。首府をコペンハーゲンと云ふ。シエラランド島の東岸にありて、ズンド海峡に臨み、バルト海の咽喉を扼し、盛なる商港なり。學術、技藝に關する設備よく整ひ、工藝亦盛にして、美しき陶器の産あり。
六、領地。主なる領地は北大西洋中にあるイスランド島なり。島に火山多く、其最大なるものをヘク

ヨーロッパ

面積約三萬五千方里

對馬、釜山間の海底電線は、近時我政府之を買収せり。

面積約三萬五千方里

ラ山と云ふ。又有名なる間歇泉あり。住民は牧畜と漁業とを業とす。首府をライキアビクと云ふ。
此他、イギリスの北方にあるフェル諸島、グリーンランド西岸の小部分及び西インド諸島中の小島等此國に屬す。
七、デンマルクと日本。此國人は夙に東洋に於て海底電線沈設の事に從ひ、我國が此事業に幼稚なる時代に於て、對馬、釜山間、長崎ウラヂボストク間、長崎、上海間の海底電線を沈設せり。兩國間の貿易は極めて少し。

第三章 中部ヨーロッパ

一 ドイツ (GERMANY/DEUTSCHLAND)

二、境域。ヨーロッパ大陸の中央にありて、南はアルプ山系より、北はバルト海及び北海に至る。其面積凡そ我國の八割に

Bay, Dampier, Lubek, Jade, Dollart, Roff, Stettin, Fische, Kurische.

河港を遡るハレブルグ

Lagoon.

ツークスビツェ山は國の南境にありて國內第一の高峯なり。其頂上海抜二千九百六十四米の處に高山測候所を置く。

ヨーロッパ

三四

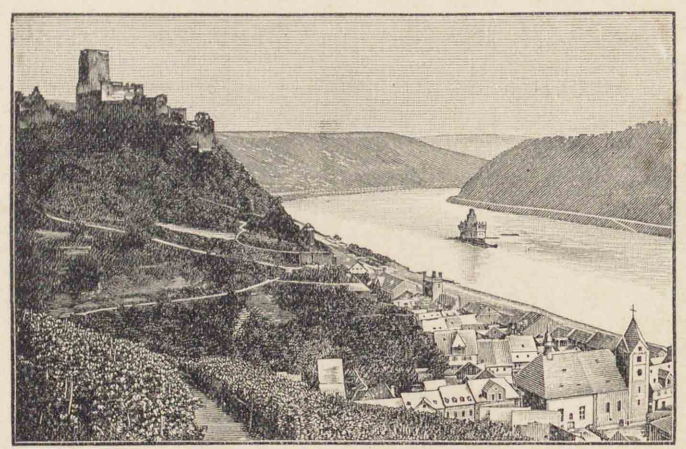
當る。

二、地形。南方に高く、北方に低くして、南端にはアルプ山系の最北部をなせる山脈連亘し、其北麓にはバワリアの臺地 Bavaria 横はり、之に次ぎて、一帯の低き山脈、國の中央を東西に走り、チウーリッゲン森、ハルツ山等 Harz 其中にあり。之より北は所謂北ドイツ平原にして、東はロシアより、西はフランスに及べる大平原の一部をなす。沿海の地は、殊に低平にして、海も亦遠淺なり。バルト海の岸には、處々に沙嘴を造りて、内に潟湖を包めり。

三、水系。地形上、河流は多く北流す。即ちライン、ウエーゼル、エルベの三川は北海に入り、オーデル、ウイスツラの二川はバルト海に注ぐ。獨りドナウ川は Oberrhein バワリア臺地より東に流れて Unter オーストリアに入る。

メイン川を溯れば運河によりてドナウ川に連り、遂に黒海に出づることを得べし。

ライ川の峽流



のなどありて、風景甚だ佳なり。

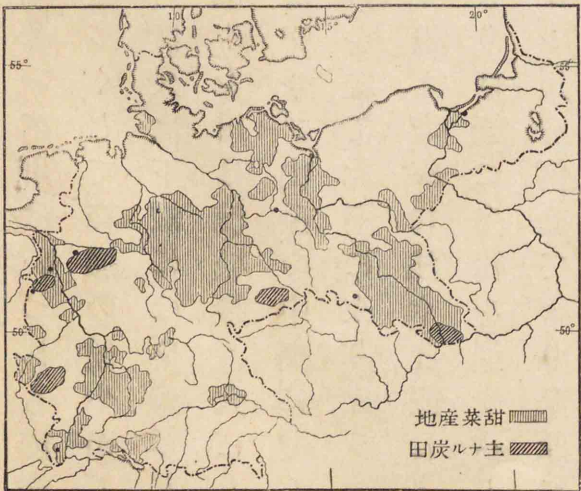
四、氣候。南部は土地高く、北部は海に面するが故に、南北兩

此等の諸川はいづれも流緩く、水量多くして、交通の便少からず。其河口又は下流には良港多し。ライン川は流域最も大にして、源をアルプ山系の中央に發し、スウイスを経て此國に來り、オランダに下りて、北海に注ぐ。此國に入りてよりは、既に舟楫を通すべし、其メイン川を併せてより、平原に出づるまでの間は、峽流をなし、處々に古城の廢址の崖頭に聳ゆるも

北海沿岸の溫和なるは大西洋の影響を受くるに
より、バルト海沿岸地方の寒きはロシア平原に
連れるによる。

地方の寒暖の差甚しからず。唯冬季にありては、温度西部より
東部に進むに従ひて、次第に減少す。北海の沿岸は溫和
なれど、バルト海沿岸地方は最も寒く、嚴冬には海水の一部
氷結するに至る。

五、産業。耕地は凡そ國土の
半を占め、國民の三分の一は
農業に従ひ、穀物、甜菜、馬鈴薯
（薯蕷）、ホップを産し、殊に甜菜糖は世
界産額の三分の一を占む。
氣候溫暖なるライン川流域
には盛に葡萄酒を産し、國の
中部以南には美しき森林あ
りて、林業の進歩無比と稱せ



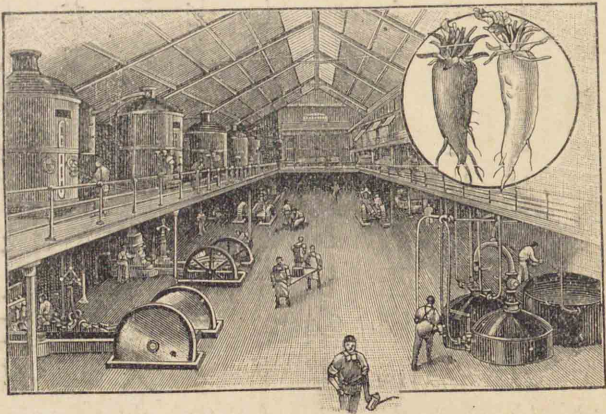
地産主の炭石及び菜甜るけ於にツイド

Beet sugar

甜菜糖
甜菜糖は、甜菜の根を搾り、汁を蒸し、糖を抽出する。甜菜糖は、砂糖と同様に食用され、また工業用に用いられる。

甜菜糖は、甜菜の根を搾り、汁を蒸し、糖を抽出する。甜菜糖は、砂糖と同様に食用され、また工業用に用いられる。

ドイツの甜菜及製糖場



らる。又國人麥酒を嗜み、其産額世
界に冠たり。

ライン川流域を始め、國內處々
に豊富なる炭田あり。鐵の産亦少
からず。製鐵業は近年大に進歩し
て、其産額先進國たるイギリスを
凌ぎ、従つて工業大に勃興し、紡績、
染織製鐵、機械製造、製藥等甚だ盛
なり。商業亦盛にして、ヨーロッパ中
にてはイギリスに次ぎ、商船亦甚

だ多く、外國貿易の進歩極めて顯著なり。
六、住民。住民の大部はゲルマニ種族より成り、國境地方に
は自餘の種族を交へ、殊に東部にはスラブ種族少からず。

此國の南部と北
部とに習俗、言
語大に趣を異に
す。

甜菜糖の生産地
甜菜糖は、甜菜の根を搾り、汁を蒸し、糖を抽出する。甜菜糖は、砂糖と同様に食用され、また工業用に用いられる。

人口六千四百萬、其密度我國より稍大なり。別に海外殊にアメリカに移住せる者少からず。

國民は勤儉尙武の氣風に富み、大に學術を重んじ、二十有餘の大學を始として、各種の専門學校を有し、世界學術の中心たり。

七、政治。此國はもと大小數多の邦國に分れたりしが、千八百七十一年フランスとの戰に勝ちてより、此等の諸國相聯合して、強大なる今のドイツ帝國を建つるに至れり。

聯邦の主なるものは、プロシヤ、バワリア、サクソニア、ウエルテンベルヒの四王國にして、此他六大公國、五公國、七侯國、三自由市之に加り、戰勝の結果フランスより得たるエルザス（Alsace-Lorraine）、ロートリンゲンの地方は、別にドイツ皇帝に直隸す。而してプロシヤ國王はドイツ國皇帝を兼ねて、外交、軍事の權を

3. Lübeck
2. Bremen
1. Hamburg

四王國、六大公國、五公國、七侯國、三自由市

ベルリンの國會議事堂に並ぶマスキュー記念像



握り、聯邦を代表する聯邦議會と、國民を代表する帝國議會とに諮りて其國政を行ふ。此國はヨーロッパ列強の間に介在せるが故に、其軍制の整頓し、兵力の強盛なること、列國中稀に見る所にして、陸軍は平時六十萬の兵員を備へ、戰時は之を増して五百萬となすを得べく、又海軍は三百有餘の艦艇を

八、地方誌。プロシヤは聯邦中の最大王國にして、北ドイツ平原の大部分と、ライン川流域の一部とを有す。首府ベルリン

Kiel
Wilhelmskaven
danzig
（日軍は四百ト）

注(一) 五ノ重
千九百零四年三月十七日
は、普魯士軍の
艦隊三隻、七隻、十隻、十五隻
計四十七隻ト
（日軍は四百ト）

プロシヤの面積
と人口とは凡そ
全帝國の六割を
占む。
ベルリンに我大
使館あり、又名
警領事を置く。

新國體ニシテ、(五王國ト) 新國體ニシテ、(七侯國ト) 新國體ニシテ、(三自由市ト) 新國體ニシテ、(六公國ト) 新國體ニシテ、(五公國ト) 新國體ニシテ、(七侯國ト)

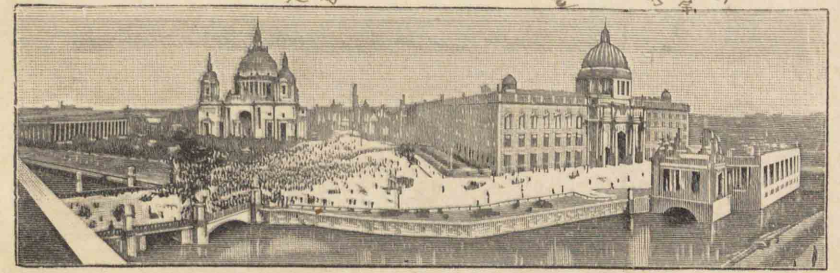
ホーレンの地、
 此國が嘗てナポ
 レオン一世との
 戦役に敗れてよ
 り、國家隆興の
 基は學問にあり
 として、創めら
 れたるものな
 り。

ベルリン大學は
 此國が嘗てナポ
 レオン一世との
 戦役に敗れてよ
 り、國家隆興の
 基は學問にあり
 として、創めら
 れたるものな
 り。

デュッセルドルフ
 此國が嘗てナポ
 レオン一世との
 戦役に敗れてよ
 り、國家隆興の
 基は學問にあり
 として、創めら
 れたるものな
 り。

Düsseldorf
 Köln
 Mainz
 Frankfurt

ベルリン
 皇居
 博物館
 寺院



近附居皇のンリルベ
 ンは其中央に位し、人口二百萬に及び、政
 治商業、學術の中心をなし、其大學は八千
 の學生を有せり。國の東南部は、穀野遠
 く連り、ブレスラウは農産物集散の市場
 をなす。ベルリンの西方エルベ川の流
 域は、甜菜の栽培殊に盛にして、マグデブ
 ルグは砂糖製造の中心を以て知らる。
 ライン川下流の地は、炭田長く連り、製
 造工業甚だ盛にして、數多の市邑其間に
 位し、クルップ砲の製造に名あるエッセン亦
 此處にあり。川の西岸クレーフエルドは絹
 布の産地として、フランスのリヨンに次
 ぎ、ケルン^{Oulin}は繁盛なる河港にして、鐵道亦

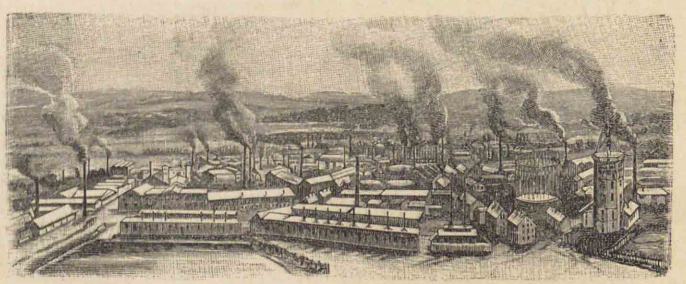
ヨーロッパ

四〇

フランクフルト
 に我名譽領事
 置く。入也。其
 市は、鐵道水運並に
 繁盛なり。人口九十四萬
 あり。此地

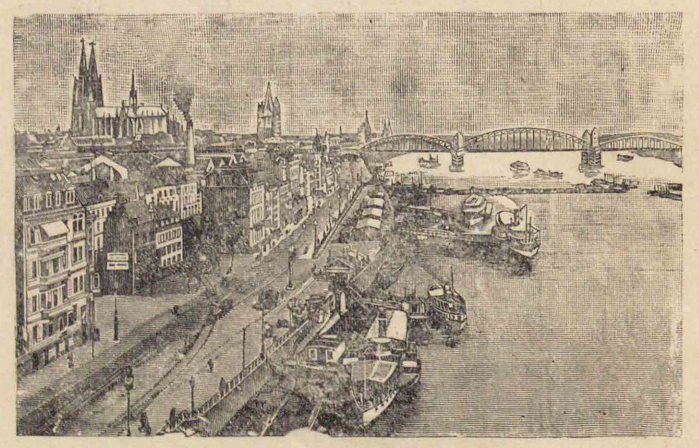
キール
 此國が嘗てナポ
 レオン一世との
 戦役に敗れてよ
 り、國家隆興の
 基は學問にあり
 として、創めら
 れたるものな
 り。

クルップ鐵工場



運河は此處より起りて、エルベ河
 口に通じ、バルト海より北海に直

四通し、交通の一中心をなし、又壯大なる
 寺院あり。マイン川に臨めるフランク
 フルトも亦交
 通の一中心を
 造り、商業殷盛
 にして富豪多
 し。
 海岸には、バ
 ルト海の一灣
 にキールの軍
 港あり。キール



市ンルケ

第三章 中部ヨーロッパ

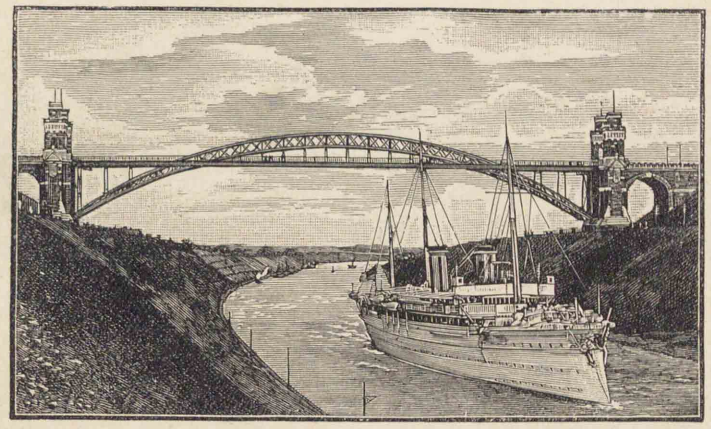
四一

ハンブルクに我
總領事館あり。

ハンブルクに我
總領事館あり。
港は自由市にして、ハンブル
グはエルベ川の下流に位し、交通
頻繁に、貿易甚だ盛にして輸出
の總額ヨーロッパ諸港中の第一に
位す。ブレイメンはウーゼル川の
下流に跨り、其河口ブレイメルハ
ーフェンは北ドイツロイド會社航
路の起點にして、數多の大汽船を繋ぐ。其西北にあるウイムスハーフェンは北海の一軍港なり。

ブレイメンに
我名譽領事を置
く。

キ | ル 運 河



ル
ム
ス
ハ
ー
フ
ェ
ン
は
北
海
の
一
軍
港
な
り。

航
す
る
こ
と
を
得
し
む。
ス
テ
チ
ン
港
の
附
近
に
は、
有
名
な
る
造
船
所
あ
り。
ハ
ン
ブ
ル
グ
は
自
由
市
に
し
て、
ハ
ン
ブ
ル
グ
は
エ
ル
ベ
川
の
下
流
に
位
し、
交
通
頻
繁
に、
貿
易
甚
だ
盛
に
し
て
輸
出
入
の
總
額
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
諸
港
中
の
第
一
に
位
す。
ブ
レ
イ
メ
ン
は
ウ
ー
ゼ
ル
川
の
下
流
に
跨
り、
其
河
口
ブ
レ
イ
メ
ル
ハ
ー
フ
ェ
ン
は
北
ド
イ
ツ
ロ
イ
ド
會
社
航
路
の
起
點
に
し
て、
數
多
の
大
汽
船
を
繋
ぐ。
其
西
北
に
あ
る
ウ
イ
ム
ス
ハ
ー
フ
ェ
ン
は
北
海
の
一
軍
港
な
り。

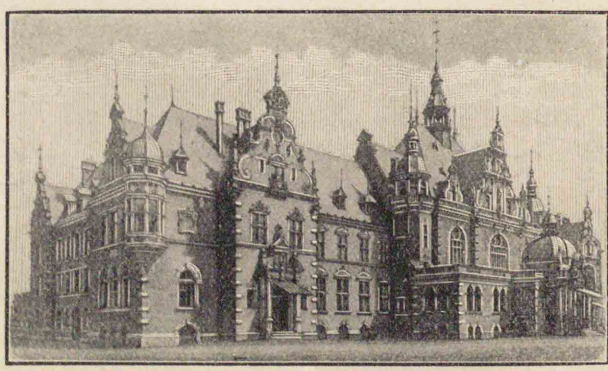
ライプチヒ、ミッ
ンヘンに我名譽
領事を置く。

ライプチヒ、ミッ
ンヘンに我名譽
領事を置く。

ドレスデンの堂畫の畫名



跨り、美術と工業とを以て知られ、天下
の名畫を藏せる宏大なる畫堂あり。其
西北ライプチヒは學術工業の都會に
して、名高き大學あり。出版業の盛なる
こと世界第一に位す。國の北部は岩鹽
の産甚だ多し。



ライプチヒの出版物取引所

サクソニア王國はプロ
シアの南にありて、工業到
る處に盛なり。首府ドレ
スデンはエルベ川に

我國に來る鉛筆はニウールンベルヒ産のもの最も多し。

ストラスブルグ大學はナポレオン三世との戦役の戦勝記念として創立せられたるものなり。

帝國の南部には**バウリア**、**ウールテンベルヒ**の二王國あり。ドナウ川上流の地を占む。バウリアの首府を**ミウンヘン**と云ひ、有名なる大學、畫堂あり。又麥酒の醸造を以て聞ゆ。其北方にある**ニウールンベルヒ**は工藝盛にして、鉛筆の産多し。ウールテンベルヒの首府**スツットガルト**亦工藝に名あり。

ライン川上流の地は、土地よく開け、戸口繁殖す。其西岸はフランスより得たる**エルザス**、**ロートリンゲン**にして、其首府を**ストラスブルグ**と云ふ。

此他、帝國の中部には數多の小聯邦境を交へ、小都會亦少からず。

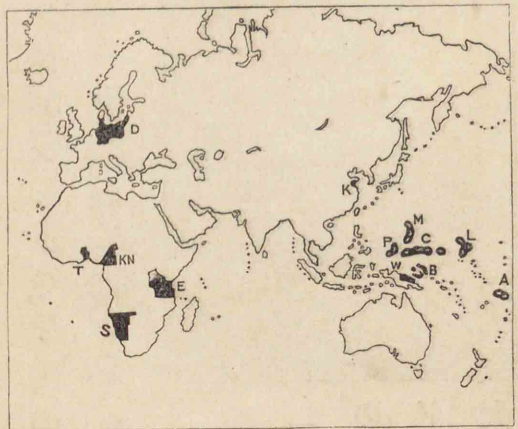
九、領地。ドイツ帝國が海外に領地を得るに至りたるは、遙に他の列國の後にあれど、今は既に本國に四倍せる領地を造り、其主なるものは**アフリカ**の沿岸にあり。而して**オセア**

Oceania

- A サモア諸島
- L マルシアル諸島
- C カロリナ諸島
- M マリアナ諸島
- P パラオ諸島
- B ビスマルク諸島
- W カイゼルウィルヘルムラン
- K 膠州灣(租借地)
- E 東アフリカ
- S 西南アフリカ
- KN カメルン
- T トーゴ
- D ドイツ本國

下圖の地方名は左の如し。

ドイツの主たる版圖



ニアにては、**バブア**島の一部及び**ビスマルク**諸島等を收め、又**サモア**諸島の一部を領し、尙近年**イスバニア**より我小笠原島の南方にある**マリアナ**諸島を始め、**カロリナ**等の諸島を買収し、支那にては**膠州灣**を租借して、**山東省**の利權を占め、併せて東洋經營の根據地となせり。

二、**ドイツと日本。**我國文武の制度は多く此國に倣ひ、學者の出でて遊ぶもの少からずして、學術、技藝の進歩も亦此國に負ふ所大なるものあり。其關係日に親密にして、今は互に大使を派遣せり。貿易關係に於ては我國は此國より盛に鐵類、染料、藥品、紙等を輸入し、此

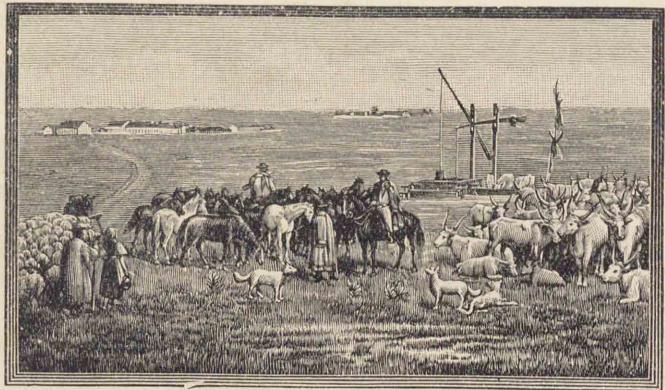
青羊地を占む
した西海航路
と銀行業
3. 電氣を以て他工務
を振興す
4. 各種の製造業
5. 各種の商業
6. 各種の工業
7. 各種の交通
8. 各種の教育
9. 各種の文化
10. 各種の政治

國へは銅、羽二重等を輸出す。又近時此國と支那との貿易は著しく發展して、我商業の勁敵たるに至れり。

二 オーストリア
AUSTRIA-HUNGARY
ハンガリア

一、境域。大陸の中央に位し、ドイツの東南に連り、西南の一部分僅にアドリア海に臨む。其面積我國より稍大なり。

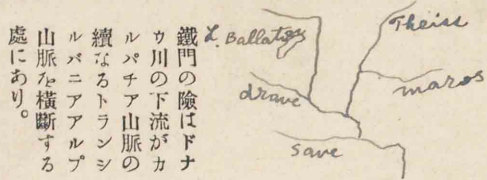
二、地形。西部にはアルプ山系一帯、東西に延互し、其一派チナルアルプ山脈は東南に曲り、アドリア海の東岸を走りて、バルカン半島に入る。アルプの本脈は一旦首府ウィーンの



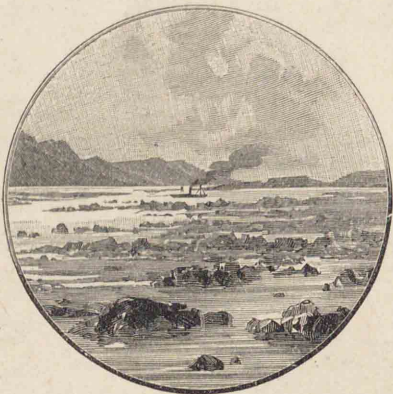
（す稱とタスプ）原平のアリガンホ

面積約四萬四千方里

ドナウの峡谷



鐵門の險



附近にて絶ゆれど、カルパチア山脈再び其東北より起り、一大弓形を畫きて、北より東に連り、更に西に轉じて、中にハンガリアの平原を包む。其北麓ガリチアは直にロシア、ドイツの平原に連れり。又國の西北部にはボヘミアの山地あり。
三、水系。南ドイツより來れるドナウ川は國の中央を貫流し、數多の支流を併せて、鐵門の險を過ぎ、ロマニアに入り、終に黒海に注ぐ。水運の利極めて大にして、古來重要なる交通路たり。ボヘミア山地の水は、其中央の低地に集りて、エルベ川となり、北流してドイツに入る。亦舟楫の便あり。
四、氣候、産業。内地は寒暑の差甚しけれど、アドリア海沿岸の地は甚だ

標高、山、谷、及、川、の、形、を、示、す、る、地、図、

東、南、西、北、の、方、向、を、示、す、る、地、図、

人口、面積、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

2300 horses
6700 cattle
8100 sheep
7300 pig
3000 goat
32000 fowls
7700 beehives

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

ヨーロッパ

暖なり。農林の業は盛にして、國民の六割は之に従事し、穀物及び砂糖の産あり。又牧畜は殊に發達して、ハンガリアの平野には牛、馬多く、アルプ山中には牛を放てり。此他カールパチア山脈中には金岩鹽（二〇〇〇）を産し、アルプ山中には鐵、水銀を出し、北方ドイツの境には石炭多し。我國は此國より洋紙を買ひ、銅を賣る。

五、住民。

人口四千九百萬あり。住民は種族多くして、複雑なること他に比なし。各其風俗、氣風信仰等を異にし、國內に行はるゝ言語は十餘種に及ぶ。此等の種族の主なるものは、國の西部なるオーストリア地方に多きドイツ人、ハンガリアの住

夫農の人ルアジマ



多きドイツ人、ハンガリアの住

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

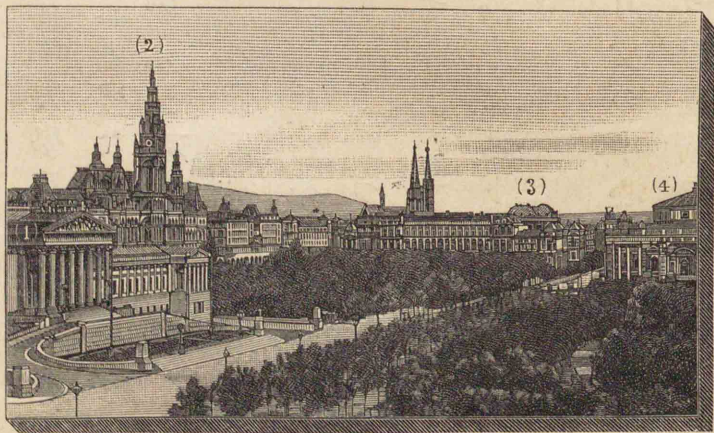
面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

面積、人口、を、示、す、る、地、図、

ウィーンに我大使館あり。又名
譽總領事を置く。

民たるマジール人、竝にボヘミアのチェヒ人にして、各相軋（ズレ）して、政權を争ひ、國運の進歩を妨（ヒ）ぐるこ
と少からず。
六、政治。此國はオーストリア帝國とハンガリア王國との合して一國をなせるものにして、オーストリア皇帝其君主となり、外交軍事の權を統ぶ。されど兩國各其政府と議院とを有して内治を異にす。我條約國の一なり。
七、地方誌。オーストリアの首府をウィーンと云ひ、ドナウ川に沿ひ、



分都るな要主の市ンィウ

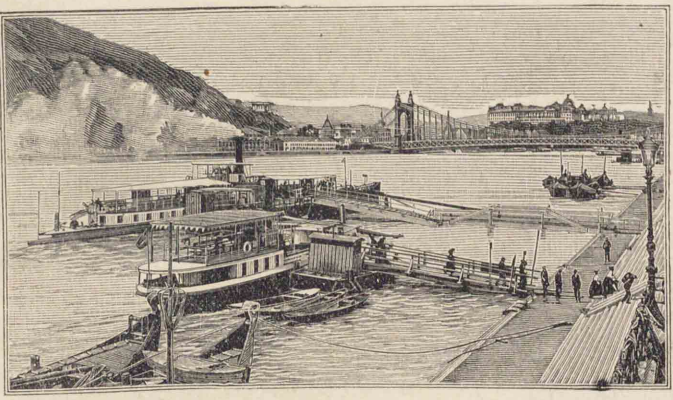
- (1) 市廳
- (2) 國會議事堂
- (3) 大學
- (4) 皇立劇場

ヨロップ
がふスト
クレーク
トリス
ニ

白んつ
白んつ
白んつ
白んつ
白んつ

アドリア海の沿岸にはボアの軍港あれど、此國の海軍は強大ならず。
アドリア海の沿岸にはボアの軍港あれど、此國の海軍は強大ならず。
アドリア海の沿岸にはボアの軍港あれど、此國の海軍は強大ならず。

ト ス ベ ダ ブ



人口凡そ二百萬あり。市街の壯麗にして、風俗の華奢なること、フランスのパリに次ぎ、有名なる大學及び博物館あり。又美術工藝の盛なるを以て名あり。インスブルックはアルプ山中の都會にして、交通の衝に當り、其南にあるブレンネル越は、古來中央ヨーロッパよりイタリアに出づる有名なる交通路にして、今は鐵道を通ぜり。アドリア海沿岸にはトリエストの港市あり。
ブレンネル越は、古來中央ヨーロッパよりイタリアに出づる有名なる交通路にして、今は鐵道を通ぜり。アドリア海沿岸にはトリエストの港市あり。
ブレンネル越は、古來中央ヨーロッパよりイタリアに出づる有名なる交通路にして、今は鐵道を通ぜり。アドリア海沿岸にはトリエストの港市あり。

ヨロップ

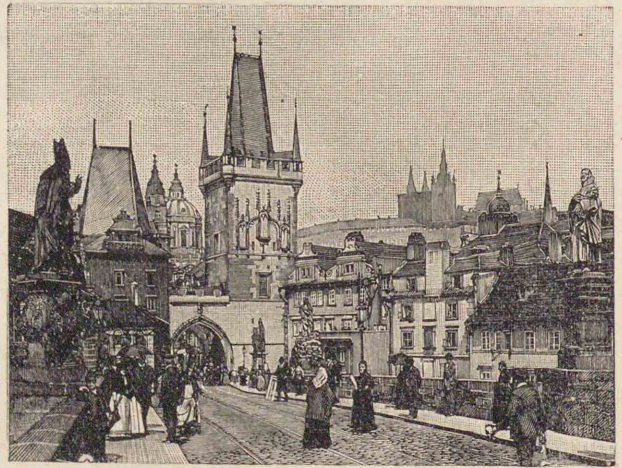
五〇

アドリア海の沿岸にはボアの軍港あれど、此國の海軍は強大ならず。

あり。其西なるカルルスバードは有名なる温泉場なり。

此國は海外に植民地と稱すべきものなく、曩に此國の管理せし、南隣のボスニア、ヘルゼゴビナの二國も、今は全く其併合する所となれり。

ハリヒテンスティン。オーストリアとスイスとの間にある獨立の公國にして、面積僅に十方里、國に兵備なく、其行政はオーストリアと共にせること少からず。



街市のゲラブ

mont. Cervin
Bernard 3120 (信達) (註)
Simplon
Sangetharde 1723
Breuner.

mont Blane 15700
mont Rose
jungfrau. 13670

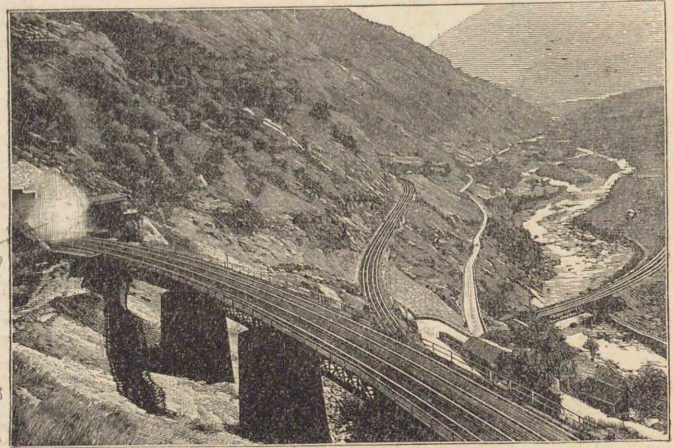
mat. (北極圏内 13670) (註)
Only a step to Heaven
(聖地と比喩) 此 modern point
英の alpine Club.

alpe は po. donou. Rhone.
Rhine の 地

面積約二千七百
方里。
凡そ四里あり
て、之を通過す
るには最急行列
車も猶十六分を
要す。

サンゴタルドの
トンネルは長さ
凡そ四里あり
て、之を通過す
るには最急行列
車も猶十六分を
要す。

部一の越ドルタゴンサ



近は、主要なる水系の分るゝ處にして、ローヌ川は西に流れ、レマン湖に入りて、後フランスに出で、ライン川は東北に流

第三章 中部ヨーロッパ

ヨーロッパ

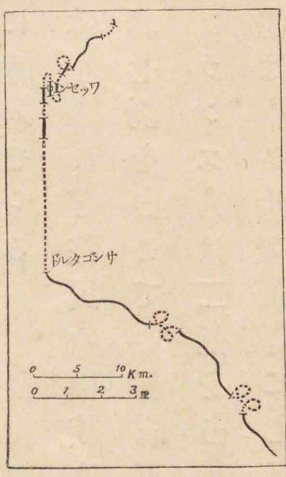
三 スイス SWITZERLAND(SUISSE)

一、境域。ドイツの南にある小國にして、面積我國の十六分の一に過ぎず。其よく列強の間に挟まりて、獨立を全うせるは、列國に中立國と認められたるによる。

二、地形。國の南半にはアルプ山系延亙し、山勢峻嶮にして、高峯には四時白雪を戴き、氷河を流し、イタリアの境にあるローザ山を始め、其北に聳ゆるユングフラウ山等殊に名あり。此山系に平行して、ユラ山脈は長き弓形を畫き、國の西北境をなし、アルプ山系との間に、丘陵に富める臺地を挟み、多くの都邑此處に散在す。

アルプ山系は、大陸南北の交通を妨ぐる一大障壁をなせど、今は鐵道の處々に之を横ぎるあり。殊にイタリアに通ず

に近附ドルタゴンサ
回旋の道鐵るけ於



るサンゴタルド越は其重要なものなり。其西南に新に開通せるシンプロントンネルは長さ凡そ五里にして世界最長の稱あり。

三、水系。サンゴタルド越の附

finsteraa kan 中の aar 湖 (agassiz)
mont. Blane 中の tyndall 湖

Lucerne 新市山 (山は西に延びては伊州の邊)
 Niglis (アルプス山脈の絶頂) 毎冬山に上る。
 Pluetsen (William Tell 山) 林檎の産地。(5月)(山頂は雪の積る)
 (E 8° 39' N, 46° 50' E, Lucerne 東南に在る)

スイス
 の
 地
 理
 的
 特
 徴
 の
 一
 つ
 として
 山
 岳
 地
 帯
 の
 廣
 大
 な
 り
 を
 示
 す

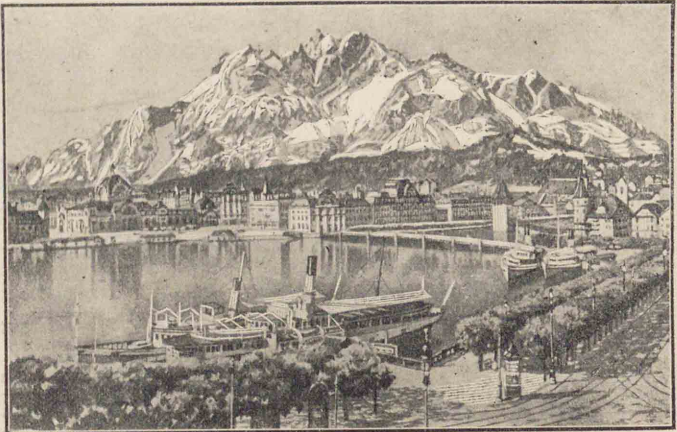
旅客の費す金額は年々一億圓を越え、此國富源の一をなす。

ツウネーブに萬國赤十字中央社あり。

チウーリッヒに我名譽領事を置く。

ベルンに萬國聯合郵便電信事務局あり。

ン ル エ ツ ル



南部に住す。言語亦此等の地方に従ひて、全く異なれり。政體は共和政體なり。

六、地方誌 首府をベルンと云ひ、

國の中部にありて、アール川に跨る。東北部にはチウーリッヒあり、同名の湖に臨みて、製織、化學工業を以て聞え、西南部レマン湖の岸にはジュネーブありて、時計製造の中心たり。

國內到る處、山高く、水清く、夙に世界の公園と呼ばれ、其風光の秀絶なるを愛でて、來り遊ぶもの極めて多く、レマン湖畔、ルツェルン附

* pestalozzi

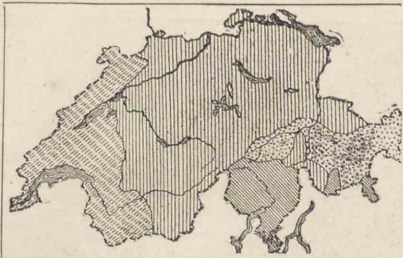
L. Geneva,
 L. Constance,
 L. Neuchâtel,
 L. Lucerne,
 L. Jura Ch.,
 L. Maggiore

スイスに在る諸湖の位置を示す。

下圖の縦線はドイツ語、斜線はフランス語、斜線はイタリア語、細點は其他の語を示す。

人口約三百七十萬。

別々の語言をけるに於てはスイス



れ、一旦ボーデン湖に注ぎて、後ドイツに出づ。又アール川は北に向ひ、國の中央を流れて、ライン川の支流をなす。此他國內到る處湖水甚だ多し。

四、産業。農産は乏しけれど、牧畜は甚だ盛にして、アルプ山間には多く乳牛を放つ。鐵、石炭等の産出なけれど、水力は巧に利用せられ、工業は主なる生業をなし、綿布、麻布、絹布等の織物、時計の産殊に多し。我國へは時計、モスリン、煉乳、アニリン染料等を送り、我生絲は間接に多く此國に輸入せらる。

五、住民政治。國は小なれど、住民の種族は多く、ドイツ人は其七割を占めて、中部以東の大部分に住し、フランス人は二割を占めて、西部に居り、其他はイタリア人等にして

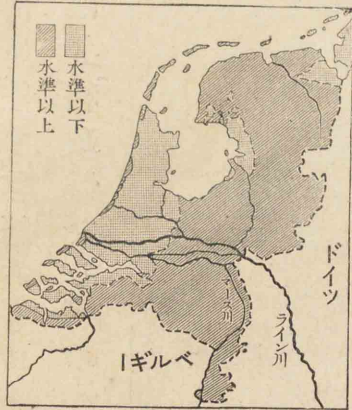
ヨーロッパ

五

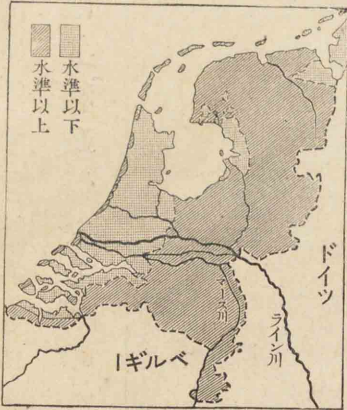
近の如きは、實に其中心たるの觀あり。

四 オランダ HOLLAND(NEDERLANDEN)

一、**境域、地形。** オランダは、北海に臨める小國にして、其面積殆ど臺灣に等し。南部はライン、マース二大河の下流に沿へる三角洲より成り、北部にはゾイデルゼーの淺海侵入して、大灣をなす。土地極めて低平にして、全面積の四分の一は海面水準以下に位し、海岸には高き砂丘及び堤防ありて、海水の氾濫を防ぎ、又卑濕の地には縱横無数の溝渠を穿ちて、排水を力め、兼ねて交通を助く。治水工事の發達は、實に世界第一なり。



勢地のダンラオ



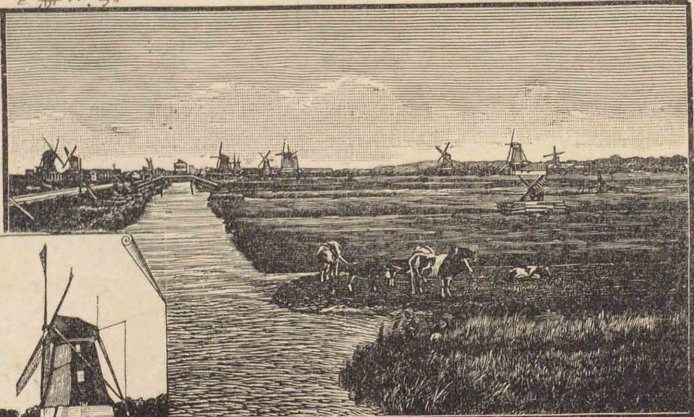
面積約二千平方里。
一、境域、地形。
オランダは、北海に臨める小國にして、其面積殆ど臺灣に等し。南部はライン、マース二大河の下流に沿へる三角洲より成り、北部にはゾイデルゼーの淺海侵入して、大灣をなす。土地極めて低平にして、全面積の四分の一は海面水準以下に位し、海岸には高き砂丘及び堤防ありて、海水の氾濫を防ぎ、又卑濕の地には縱横無数の溝渠を穿ちて、排水を力め、兼ねて交通を助く。治水工事の發達は、實に世界第一なり。

國名ネーデルラント
ンデンは即ち低地の意なり。

オランダの地勢

牧場、溝渠、風車等は此國風景の特色なり。

オランダの地勢
オランダは、北海に臨める小國にして、其面積殆ど臺灣に等し。南部はライン、マース二大河の下流に沿へる三角洲より成り、北部にはゾイデルゼーの淺海侵入して、大灣をなす。土地極めて低平にして、全面積の四分の一は海面水準以下に位し、海岸には高き砂丘及び堤防ありて、海水の氾濫を防ぎ、又卑濕の地には縱横無数の溝渠を穿ちて、排水を力め、兼ねて交通を助く。治水工事の發達は、實に世界第一なり。



オランダの地勢 (附圖は風車)

今日、今日は國運昔日の如くならざれど、猶本國に六十倍せる

二、**産業。** 地勢斯の如く、且、海岸にありて氣候溫和なるが故に、農業發達し、牛酪乾酪の産出極めて多く、園藝亦盛に行はる。又北海には鮮の漁利大なり。

三、**政治、住民。** 政體は立憲政體にして、今は女王を戴く。人口約六百萬、其密度ヨーロッパ第二に位す。國民はドイツ人と同一なる種族にして、資性勤勉に、航海、通商の術に長じ、曾ては世界海上の霸權を握り、遠く東洋にも來れる

1. ジャバ 2. スマタラ 3. セレベ 4. ボルネオ 5. マラヤ 6. サマタラ 7. 他

ハーグに我公使館あり。
 アムステルダム及びロッテルダムに我名譽領事を置く。

領地を有し、東洋にはマライ諸島中のジババスマトラ、セレベス等の諸島を始め、ボルネオ、バプア二島の大部を有し、南アメリカにはグイヤナの一部を領せり。
四、地方誌。 アムステルダムはゾイデルゼーに瀕し、又運河によりて、直に北海と通ず。國內最大の都會にして、昔より有名なる商港なり。又金剛石の琢磨を以て聞ゆ。其西南に首府ハーグあり。萬國仲裁裁判の開かるゝ處なり。ロッテルダムはライン川の下流にありて、外は遠洋航海の起點となり、内は中央ヨーロッパ水運の集中點をなし、商業活潑にして、漸次アムステルダムの繁華を奪ふの傾あり。
五、オランダと日本。 ヨーロッパの諸國中、徳川時代の初期より我國と通商せしは、唯此國あるのみにして、此國は、我鎖國中も長崎に於て貿易することを許され、ヨーロッパの文明を

三島嶼 (Java, Sumatra, Celebes) 南緯 10 度 30 分 東經 100 度 00 分
 一島に 1 島の 1/3 あり

我國に輸入し、醫學、博物學等の進歩を促ししこと尠からず。今は互に公使を派遣せり。されど我國との貿易は未だ盛ならず。

五 ベルギー
 BELGIUM

一、境域、地形。 オランダの南にありて、フランスとドイツとの間に挟まり、西北の一部分は、北海を隔ててイギリスに對す。面積オランダより稍小なり。地勢、東南より西北に至るに従ひて、次第に低く、山地、丘陵、平原の三段をなし、マース、シエルトの二川其間を流れて、オランダに入る。氣候は溫和にして濕氣に富む。
二、産業。 マース川流域には、一帶の炭田横はり、又鐵に富めるが故に、工業最も盛なり。平原地方には、農業よく發達す

面積約千九百方里。

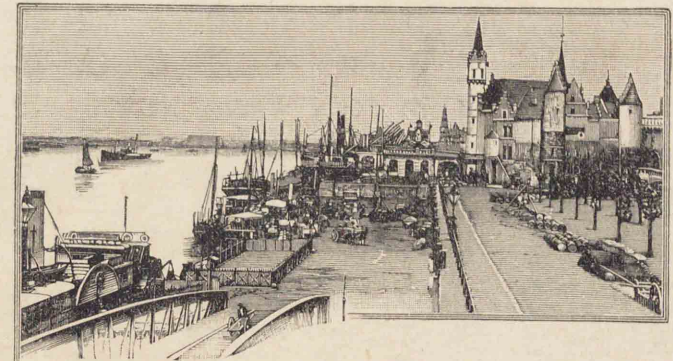
namur, Liege, anvers

一、二島に 1 島の 1/3 あり
 世界外に保護
 又、金剛石の琢磨を以て聞ゆ。其西南に首府ハーグあり。萬國仲裁裁判の開かるゝ處なり。ロッテルダムはライン川の下流にありて、外は遠洋航海の起點となり、内は中央ヨーロッパ水運の集中點をなし、商業活潑にして、漸次アムステルダムの繁華を奪ふの傾あり。

アンベールに我領事館あり。上はアンベールの領事館の建物の外観を示す。アンベールはフランス領の都市で、かつてはオーストリア領に属していた。アンベールの領事館は、アンベールの中心部にあり、アンベールの領事館の建物の外観を示す。アンベールの領事館の建物の外観を示す。アンベールの領事館の建物の外観を示す。

アンベールに我領事館あり。上はアンベールの領事館の建物の外観を示す。アンベールはフランス領の都市で、かつてはオーストリア領に属していた。アンベールの領事館は、アンベールの中心部にあり、アンベールの領事館の建物の外観を示す。アンベールの領事館の建物の外観を示す。

アンベールの港



アンベールの港は、アンベールの中心部にあり、アンベールの領事館の建物の外観を示す。アンベールの領事館の建物の外観を示す。アンベールの領事館の建物の外観を示す。アンベールの領事館の建物の外観を示す。

平原地方には機業盛にして、ガン・アン・ベルス等は麻布、綿布の産を以て名あり。アンベルスはシエルト川の下流に位し、水深くして、大船を繋ぐに足り、貿易極めて盛に、又我國郵船の寄港地たり。オランダは北海に臨み、イギリスに渡る要津なり。

六 ルクセンブルグ
LUXEMBURG

ベルギーの東南に隣りて、之とドイツ、フランスとの間に挟まれる小國中多く鐵

第四章 西部ヨーロッパ

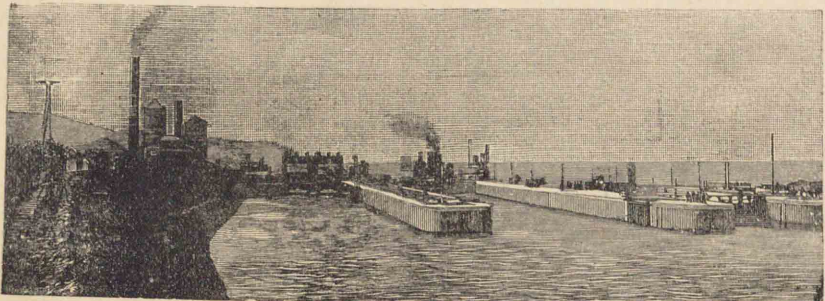
一 イギリス
ENGLAND(GREAT BRITAIN AND IRELAND)

一、境域。イギリスは大ブリテン及びアイルランドの二大島と數多の小嶼とより成れる島國にして、ヨーロッパ大陸の西方に位し、東南は狭きイギリス海峽を隔てて、フランスに對す。其面積は我國の二分の一より稍小なり。

二、地形。大ブリテン島南部の大部分はイングランドと云ひ、東半は平野に富み、西半は山がちなり。ウェールズ半島其西に連りて、亦山多し。島の北部スコットランドは山嶽大部を占めて、其間纔に帶狀の平地を剩し、又湖水の風景を添ふるもの少からず。アイルランドは其中央平坦にして、周圍に低き山嶽を繞

此國の山嶽は大陸のもの如く峻峻ならずして、國內第一の高峯なるベネビス山の如きも、其高さ僅に千三百餘米に過ぎず。

河運るす絡連をと港ル―ブバリと市―タスエチンマ



らし、東方大ブリテン島との間にアイルランド海を挟む。

三、海岸。海岸線の出入多きは此國の特

相にして、殊に西岸に著しく、數多の海灣は、喇叭狀をなして、陸地に侵入し、中に良港を造れり。スコットランドにては、兩方より逼れる細長き入江を、人工にて連絡し、有名なるカレドニア運河をなせり。

四、水系。河流は長大ならざれど、多くは

流急ならず、且水量常に多く、船舶は遠く上流の地に至ることを得べし。テムス川、ハンバー川、セバーン川等は、其主要なるものなり。又運河多く、交通の便を與

ふること少からず。

五、氣候。冬寒からず、夏暑からず。大洋より吹き來る海風の

影響を受けて、濕氣に富む。殊に西海岸は東海岸より雨多く、

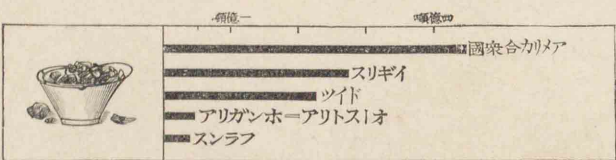
又霧の多きを以て名高し。

六、産業。此國は地勢の利を占むるのみなら

ず、其位置正に陸半球の中央に位し、新舊大陸交通の衝に當り、且國民海事に堪能にして、夙に海上の覇者となり、世界商船の殆ど半數は其國旗を掲げて往來し、萬國の貨物は此處に集散して、世界商業の中心をなせり。されば其國語は商用語として、到る處に行はる。

此國は鐵と石炭とに富み、従つて工業甚だ盛にして、夙に世界の先進國たり。製鐵機械

石炭産額比較(世界一十約億噸)



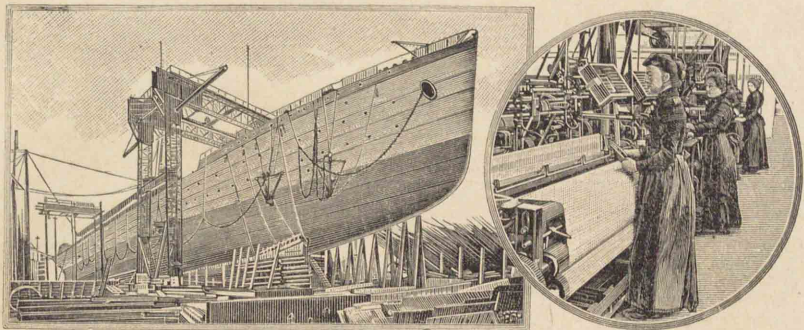
石炭一億二、三億噸を産する。スリギイは約一億七、八千萬噸、ツドは約一億七、八千萬噸、アフリカ-ホ-アリスは約一億七、八千萬噸、スラフは約一億七、八千萬噸。

此國の人口は地中海あり
こころは東海あり海と
陸の地帯の地帯あり

一九〇〇、機械輸出
二億八千五百萬
萬九億四千萬

一九〇〇、機械輸出

業船造と業機のスリギイ



製作、造船等は其最も著しきものにして、又綿羊毛麻其他多量の原料粗製品を其植民地並に外國より輸入し、之を精製して、再び海外に輸出すること極めて多し。農牧の業も古來極めて發達したれど、其多數の國民を養ふに足らずして、食料の供給は、主としてアメリカ、ロシア等に之を仰ぐ。

七、住民。此國最初の住民はケルト種族なりしが、其後ゲルマニ種族はヨーロッパ大陸より移住し來りて、國內に蔓延し、ケルト種族は次第に逐はれて、今は西部と北部とに存在せり。人口四

日本にては人口
五萬以上の都會
は三十五を算す
るのみ。

千五百萬、其密度の大なること、ベルギー、オランダに次ぎて世界第三位にあり。又人口増加の勢盛にして、既往八十年間に二倍の數となり、尙出でて海外に移住せしもの少からず。國民の多數は工商を生業とせるが故に、勢、多數の都會を造り、人口五萬以上の都會の數八十三に上り、イングランド及びウェールズにては、其人口の七割七分、スコットランドにては七割は都會に住すといふ。

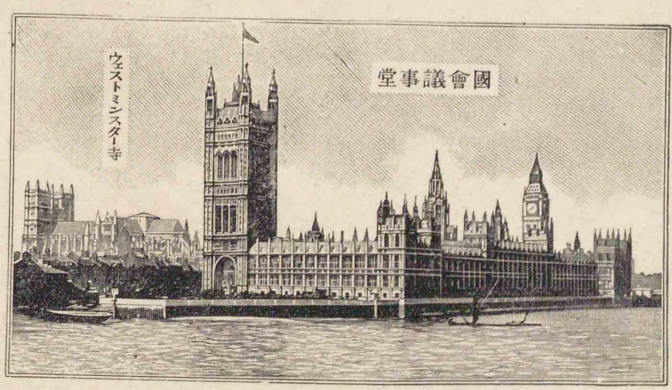
住民の大部分はゲルマニ種族の特性として、其氣風、黽勉著實にして、信義を重んじ、秩序を守り、且不屈の精神に富む。教育よく普及し、重きを品性の陶冶に置けり。宗教は新教普く行はる。

八、政治。政體は立憲君主政體にして、其制よく行はれて、此政體の模範たり。本國は大ブリテン、アイルランド合衆王

白き...
 浮城...
 皇...
 御下...

ロンドンに我大使館、總領事館あり。又我商務官を置く。
 ロンドン港は我郵船定期航路の終點にして、横濱より海路一萬千哩を隔つ。

國といひ、國王は同時に又インド皇帝と稱す。
 陸軍は本國に常備兵十八萬あり。海軍は六十の戦艦、一百餘の巡洋艦、其他の艦艇を備へて、精銳強大、優に他の列強を凌駕せり。
 九、地方誌。 イングランドの東南部は地勢概して低平にして、テムス川其間を東に流れて北海に入る。川に跨りて首府ロンドンあり。人口約四百五十萬、接續市を合すれば、七百二十五萬に達し、世界第一の大都會をなす。市は又世界大商港の一にして、遠洋航路の大汽船も容易に川を溯りて、市



堂事議會國と寺|タスニトスエウ

ヨーロッパ

六

塔...
 一...
 二...

ウエストミンスター寺は國王戴冠の典を行ふ處にして、又名士の墳墓多し。

塔ンドンロ 橋塔 橋ンドンロ 堂事議會國



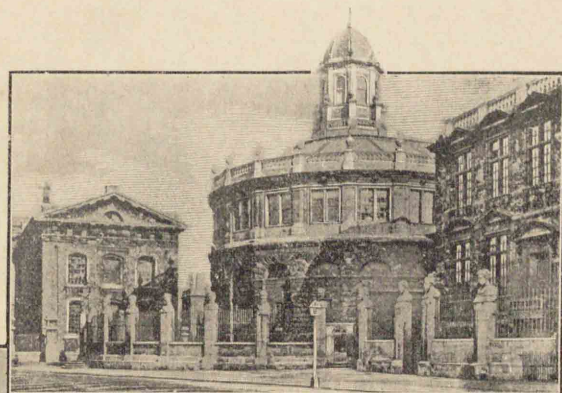
部一の市ンドンロ

の東に連れる船渠に入るを得べく、従つて市は萬國の貿易、交通の要樞を占む。市街は壯麗なる建築に富み、テムス河岸には國會議事堂聳え、之に隣りて、ウエストミンスター寺あり。ロンドン橋邊の雑沓せる、博物館、植物園の宏大にして、整頓せる、他に其比を見ず。
 ロンドン市の東に連れるグリニチは天文臺ありて、本初子午線の通過する處とす。又テムス川の上流にはオックスフォードありて、其東北にあるケンブリヂと共に、大學の所在地として、其名甚だ著る。

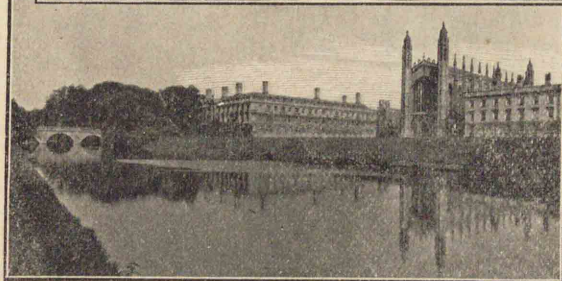
第四章 西部ヨーロッパ

六

マンチェスター、リバプールに我名警領事を置く。



オクスフォード大學の一部



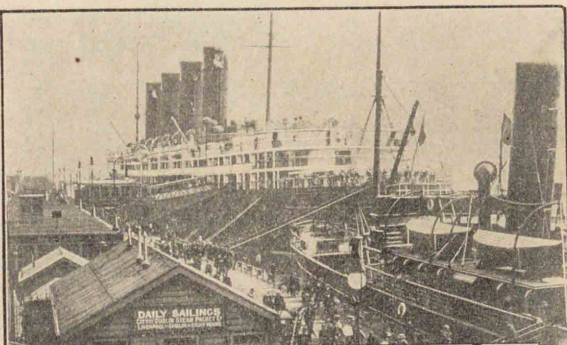
ケンブリヂ大學の一部

マンチェスター、リバプールに我名警領事を置く。ブ・トンとあり。又西岸にはブリストルの商港あり。イングランドの西北部に當るランカシア地方は、此國工業の最も盛なる處にして、都市相連る。マンチェスター、其中

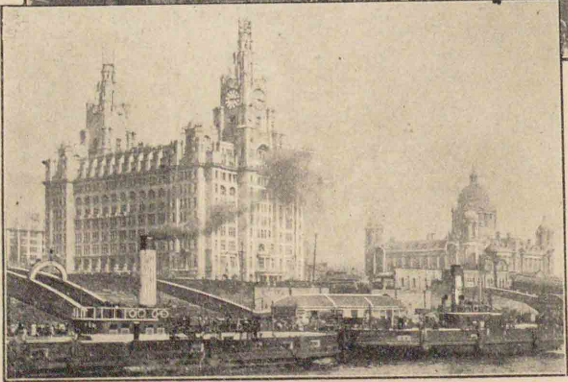
南方海岸の地方には、イギリス海峽の最も狭き處に、ドーバーあり。大陸に渡るには最も便利なる港なり。之より海岸に沿ひて西すれば、此國第一の軍港なるポーツマスと、大西洋航路の重要な起點なるサザム

ニューカッスル附近のエルズワイクにアームストロング會社あり、我軍艦の此處にて造られたるもの少からず。ミッドルズバラに我名警領事を置く。

一方、イングランドの東北海岸には、タイン河畔にニューカッスルあり。盛に石炭を輸出す。此附近には造船業盛なり。其南方なるミッドルズバラは鐵材の輸



リバプールに於ける大西洋航路の大汽船の繋留

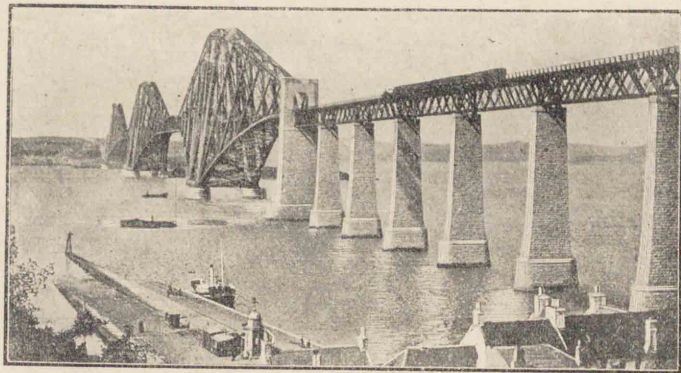


リバプールの埠頭

心をなして、綿の紡織の盛なること、世界に冠たり。此市と運河にて連絡せる西海岸のリバプールは、ロンドンと共に此國の最大の商港をなし、アメリカとの交通特に頻繁にして、輸出貿易殊に盛なり。

今日用ふるナイフにはシェフィールドの銘、ペンにはバーミンガムの銘あるもの多し。

エドワード橋の江入スエーデンのラバンデ



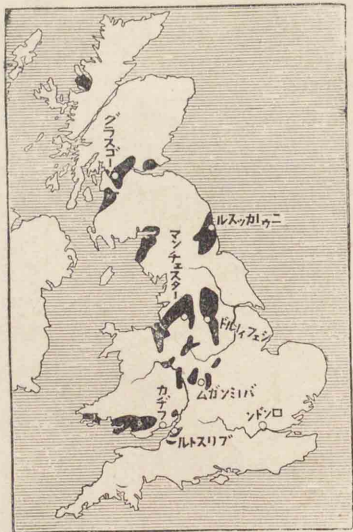
出盛にして、我郵船も屢此處に寄港す。ハンバー川に臨めるハルは北ヨーロッパ諸國との貿易盛にして、其附近には水産業に従事するもの甚だ多し。

イングランドの内地には、毛織物業の中心たるブラッドフォード、リッチモンド、シェフィールド、リーズ、バークミンガムは製鐵其他の金工盛にして、ペン、針の製作亦著る。此附近の地は一帶に採炭製鐵の事業大に發達して、一に「黒郷」の名あり。ウェールズの南部にはカーディフ港あり。良好なる石炭を輸出すること全國に冠たり。

グラスゴーに我名譽領事を置く。

アイルランド人にはアメリカ合衆國へ移住せるもの多し。

イギリスの主要な炭田



出版業亦盛なり。其西にあるグラスゴーはイギリス第二の都會にして、市を通じて流る、クライド川の岸には、船渠相連り、造船業の盛大なること國中第一に位し、製鐵工業亦極めて盛なり。

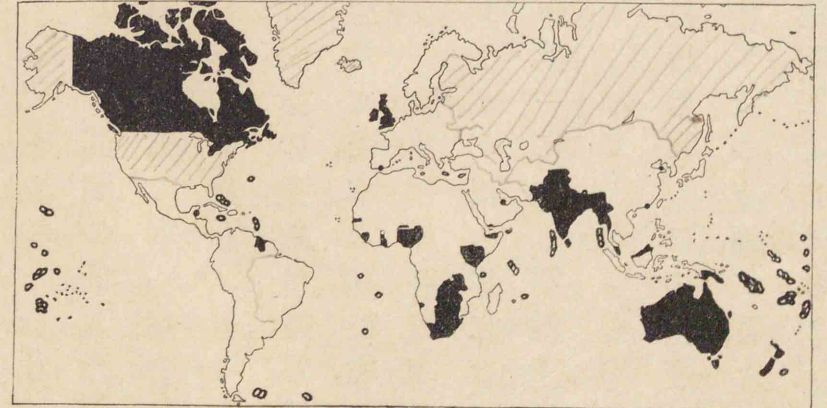
アイルランドには、主として農牧行はれ、人口の密度は王國中最も少し。主なる都會はアイルランド海に臨める首都ダブリンとベルファストとの二港市にして、ベルファストに

スコットランドは山がちなれど、其間の低地はよく開け、炭田に富み、都會も亦少からず。其都エジンバラは風景の美なると學藝の盛なるとによりて知られ、

イギリスの領土中には、インドの如く既に繁榮せる國土を併せたるもあり、或はオーストラリアの如く未開の地に植民したるもあり、或はジブラルタル、威海衛等の如く要害の地を占領し又は租借せるもあり。

は麻布の製造盛なり。
二、領地。イギリスは世界到る處に植民地を開きて、其領地全體の面積、全ヨーロッパ大陸の約三倍に上り、領土内に太陽の没することなし。其主要なるもの左の如し。

- 〔アジア〕 インドの大部分、セイロン島、
India, Ceylon
- バルマ、海峽植民地、ボルネオの
Bornea, Strait Settlements
- 一部、香港、アデン、威海衛租借地等。
Hong-Kong, Aden
- 〔オセアニア〕 オーストラリア、タスマニア、
Australia, Tasmania
- ニューゼーランド、フィジー、
New Zealand, Fiji
- バブアの一部分等。
- 〔ヨーロッパ〕 ジブラルタル、マルタ、
Gibraltar, Malta



イギリスの主要なる版圖

- 〔アフリカ〕 南アフリカ聯邦、イギリス領東アフリカ、スダン(保護地)等。
Union of South Africa, Sudan
- 〔アメリカ〕 カナダ、ニューファウンドランド、バハマ諸島、小アンチル諸島の一部、
Canada, Newfoundland, Bahamas, Antilles
- ジャマイカ島、イギリス領ホンデュラス、
Jamaica, Honduras
- イギリス領グイヤナ等。

二、イギリスと日本。我國と此國とは其關係甚だ深く、我海軍、航海業、機械工業、其他學藝の發達は、此國に負ふ所甚だ多く、其國語は、諸種の外國語中にて、最もよく我國に行はる。殊に攻守同盟の協約を結びてより、兩國の交際は一層親密となり、互に大使を交換せり。經濟上の關係も甚だ深く、我國は盛に鐵類、機械、綿布、羅紗等を輸入し、羽二重、銅、絹、手巾、製帽、眞田等を輸出す。而して我貿易の約二分の一は、此國の船舶によりて行はる。
又兩國は種々の點に於て相似たるものあり。彼が大西洋

交通の要點を占めて、西歐に雄視すれば、我は太平洋上優越の位置にありて、東亞に覇たり。國民の廉恥を重んじ、愛國心に富めること、兩者亦同じ。彼が所謂光榮ある孤立を棄てて、我と攻守同盟を結ぶに至りしも、亦故なきにあらず。

ニ フランス

FRANCE

一、境域。大陸の西部、イギリス海峡と地中海との間に位し、地中海のコルシカ島は此國に屬す。全體の面積は、我國の約八割にして、ドイツより稍小なり。

二、地形。アルプ山系の一部は國の東南部を走り、最高峯モンブラン其中にあり。ユラ山脈はアルプ山系の西北に當り、之と平行して、スイスに入る。南境のピレネー山脈は一帶屏立し、此國の方面に急斜せり。國の中央には高臺ありて、其

コルシカ島はナボレオン一世誕生の地なり。
面積三萬四千餘方里。

アルプ山脈

コルシカ島はナボレオン一世誕生の地なり。

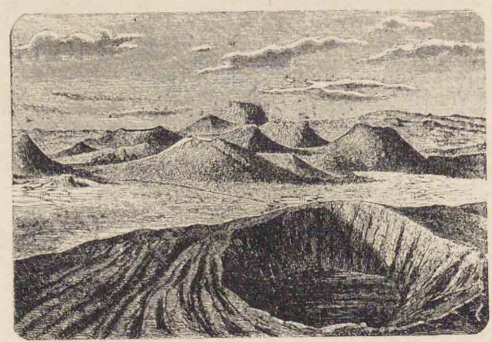
Cevennes 6000呎
Auvergne 4000呎

中央高臺の東端は急斜せるが故に、ローヌ川の谷より望めば、山脈の如く見ゆ。

15000呎
(米十百八千四拔海)ンラブンモ



方地山火の部中



上に數多の休火山あり。國の西北には丘陵より成れるブルターニヤ、ノルマンディーの二半島突出せり。此他、國の大部は土地平坦にして、數多の河流其間を灌ぎ、海岸は、西北、東南の一部を除きては、出入少く、ビスカヤ灣の岸には、砂丘よく發達せり。

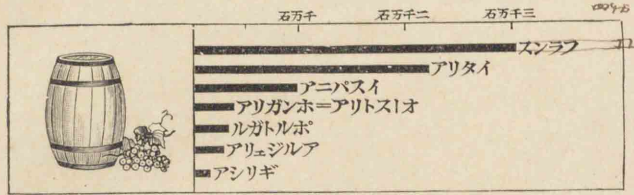
三、水系。河流は主として中央高臺より放射し、ガロンヌ川

地中海は西に開き、

ローヌ川は、其支流を溯れば、運河によりて遂にドイツに入りてライン川と連り、北海、地中海間の連絡を作れり。

此國の氣候は主として大西洋の影響を受け、唯南方の一部は地中海沿岸地方特有の性質を現す。

葡萄酒産額比較



ロアール川は大西洋に注ぎ、セイヌ川はイギリス海峡に入り、ローヌ川はスウイスより來りて、地中海に入る。此等の諸川の流域には廣き沃野あり。ロアール川流域最も大なり、又セイヌ川流域は最もよく開け、首府パリは其中心にあり。此等の諸川は、いづれも遠く上流の地まで舟楫を通じ、且其分水界低きが故に、運河によりて相連絡せられ、水運の便よく備れり。尙此等の諸川は、其河口概ね喇叭状をなし、其沿岸には著名の港市を有せり。

四、氣候産業。 一般に溫暖にして、寒暖の差甚しからず。又雨量に富む。されば、此國は農業に適し、殊に葡萄は北方の小部分を除き、到處に盛に栽培せられ、其産ヨーロッパ第一に居

ヨーロッパ

六

地中海の北に

地中海の北に

地中海の北に

地中海の北に

地中海の北に

地中海の北に

地中海の北に

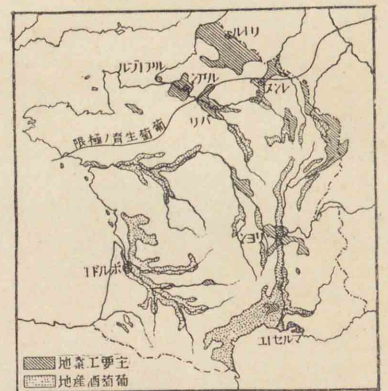
一九二〇年、葡萄酒の産額、アリタイが最も多し。

一九二〇年、葡萄酒の産額、アリタイが最も多し。

一九二〇年、葡萄酒の産額、アリタイが最も多し。

地中海の北に

フランスの主要生産地



産し工業盛なり。而して美術工藝殊に著る。

五、住民。 此國の原住民はケルト種族に屬するガリア人なるが、後にラチニ種族の來るに及びて、全く其習俗に化せられ、又ゲルマニ種族も來り、此等の間に種々の雜種をも生ぜり。人口三千九百萬にして、其密度は我國よりも遙に小に、又其増加の割合も極めて少し。されど、都會の數は、我國よりも多く、國內によく分布せらる。國民は學術に秀で、殊に美

第四章 西部ヨーロッパ

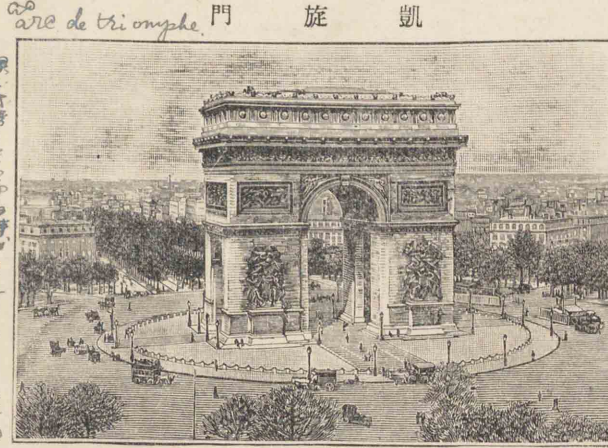
七

「凱旋門」の建築は、
 1831年、ナポレオンが
 東征に帰ったとき、
 凱旋したのを記念して
 建築された。その高さは
 46.9メートルである。

「凱旋門」の建築は、
 1831年、ナポレオンが
 東征に帰ったとき、
 凱旋したのを記念して
 建築された。その高さは
 46.9メートルである。

「凱旋門」の建築は、
 1831年、ナポレオンが
 東征に帰ったとき、
 凱旋したのを記念して
 建築された。その高さは
 46.9メートルである。

術に長じ、其言語は典雅にして、列國の外交上の用語に用ひ
 らる。一般の氣風、浮華を好み、又貯蓄心に富み、外國に放資
 すること甚だ大なり。國民の大部分は舊教を奉ず。



六、政治。此國の政體は古來屢變じ
 て、今は共和國となれり。軍備強大
 にして、陸軍は本國に平時五十三萬
 の兵を備へ、戦時には増して四百五
 萬となすべし。海軍は又優勢なる艦
 隊を有す。
 七、地方誌。首府パリはセイヌ川
 に跨れる大都會にして人口二百八
 十八萬、此國の政治、教育の主腦たる
 と共に、商工業及び交通の中心たり。

凱旋門の地、ナポレオンが東征に凱旋したのを記念して建築された。

「凱旋門」の建築は、
 1831年、ナポレオンが
 東征に帰ったとき、
 凱旋したのを記念して
 建築された。その高さは
 46.9メートルである。

Louvre

Champs elyses
 凱旋門の通り

Notre dame
 ノートルダム

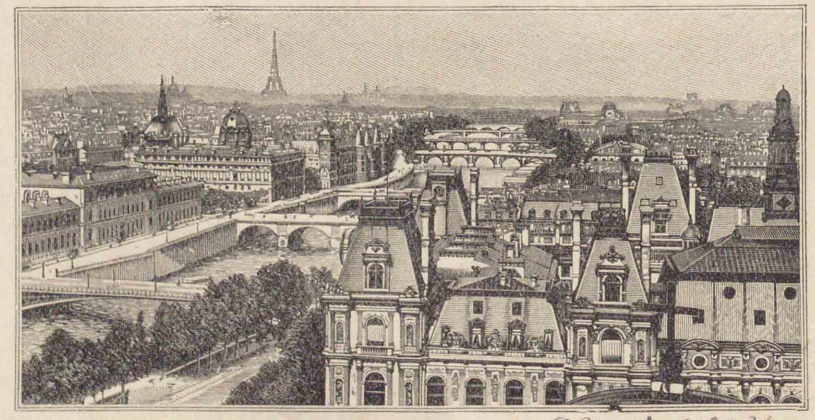
「凱旋門」の建築は、
 1831年、ナポレオンが
 東征に帰ったとき、
 凱旋したのを記念して
 建築された。その高さは
 46.9メートルである。

「凱旋門」の建築は、
 1831年、ナポレオンが
 東征に帰ったとき、
 凱旋したのを記念して
 建築された。その高さは
 46.9メートルである。

「凱旋門」の建築は、
 1831年、ナポレオンが
 東征に帰ったとき、
 凱旋したのを記念して
 建築された。その高さは
 46.9メートルである。

ルアーアルに我
 名譽領事を置
 くる。

此市は周圍に城壁を繞らし、又壯
 麗なる建築に富み、市街の美、世界
 第一と稱せられ、凱旋門、ルーブル
 宮の博物館、劇場、エッフェル塔等觀
 るべきもの多し。美術工藝品は其
 特産にして、流行の源泉は常に此
 處より發す。市の西南にベルサ
 イユあり。宮殿、林泉の美を以て聞
 ゆ。又史上有名の地なり。
 セイヌ川に沿ひて下れば、ルアー
 ンありて、綿布、毛織物等を産す。其
 川口にルアーブルの港市あり。大
 西洋航路の重要なる起點にして、



Grand opera house

Woeure 毒
Toul
Argonne 毒
Chalons
Reims (L-S)
Sedan. 1870. 9. 20 = 五降
Nancy.
Verdun.
Amiens (F-P) / 202 降
Rille.
Calais
Boulogne.
Mezieres.

1870. 9. 20 = 五降
Woeure 毒
Toul
Argonne 毒
Chalons
Reims (L-S)

gironde 江

ボルドーに我名
警領事を置く。

ヨーロッパ

八二

輸出の多きによりて著る。
國の東北部には炭田ありて、其中心にリールあり。織物を産す。イギリス海峡の最も狭き處に臨み、カレールありて、イギリスに渡る要津をなす。西北の海岸にはノルマンディー半島の尖頭にシェルブルあり。軍港にして、海峡艦隊の根據地たり。又ブルターニ半島の西端にもブレスタの軍港あり。共に防備を嚴にし、壯大なる造兵廠あり。

ロアル川の流域には、其下流にナントの港市ありて、砂糖の市場なり。河畔のオルレアンは、形勝の地を占め、有名な古戰場あり。尚上流に溯れば、セントエヌヌありて、製

鐵業盛なり。
ガロンヌ川下流の地は、メドックと稱し、葡萄酒の有名なる産地にして、ボルドー其中心に位し、貿易極めて盛に、葡萄酒

の外、果物をも輸出す。其上流にはツールーズありて、商工業の一中心をなす。

ローヌ川の流域には、リヨンあり。絹織物の産世界第一に居り、其原料として我國よりも多く生絲を輸入す。此地も亦交通の一中心をなし、鐵道四方より集る。其國外へ向ふものの中には、アルプ山を横斷し、モンスニの大トンネルを通過して、イタリアに出づる幹線あり。



ボルドー港

リオンに我領事館あり。
リオンは、ローヌ川の流域にあり、絹織物の産世界第一に居り、其原料として我國よりも多く生絲を輸入す。此地も亦交通の一中心をなし、鐵道四方より集る。其國外へ向ふものの中には、アルプ山を横斷し、モンスニの大トンネルを通過して、イタリアに出づる幹線あり。

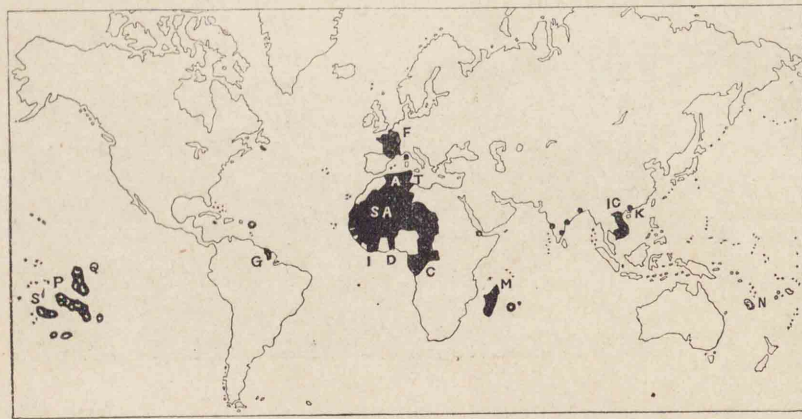
ローヌ川の下流より地中海沿岸に至る地方は、昔より早く開けたる處にして、ローマ人の建てし都市の跡少からず。

marquesas I.
 pau Motu I.
 societate I.
 Sahara. Congo
 ivory Coast.
 Dahome. Tunis. Algeria.

guyana.
 new Caledonia
 Madagascar.

- S. P. Q. G. I. D. C. SA. A. T. M. I. C. K. N. F.
- ソシエテ諸島
 パウモツ諸島
 諸島
 マルキーズ
 グアイヤナ
 象牙海岸
 ダホメ
 コンゴ
 サハラ
 アルジェリヤ
 ア
 チウニス
 マダガスカル島
 インドシナ
 (租借地)
 廣州灣
 ドニア島
 ニウーカレ
 國
 フランス本

圖版の主な要のラフ



第四章 西部ヨーロッパ

セアニアにも處々に領地あり。
 フランスと日本。我國は維新後、盛に兵事、法律、學藝等につき、範を此國に求めしが、今は學藝の外主として美術を學ぶ。互に大使を派遣し、殊に近く日佛協約を結び、國交愈親密なり。此國は我顧客として、盛に生絲、羽二重、銅を輸入し、我は此國より羊毛、葡萄酒、モスリン、香油等を購入す。

三 **モナコ** MONACO

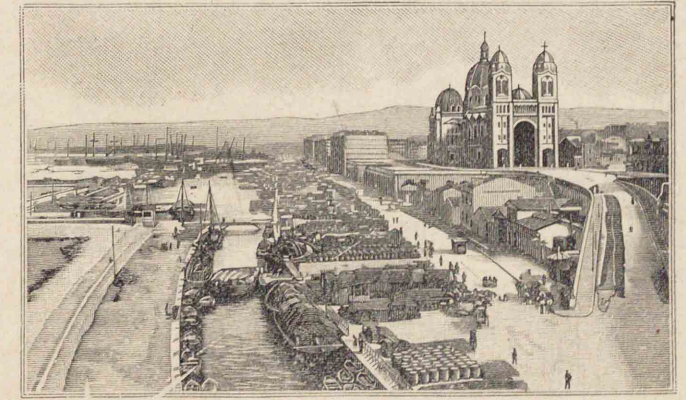
此國はフランスの東南海岸に

全

ヨーロッパ

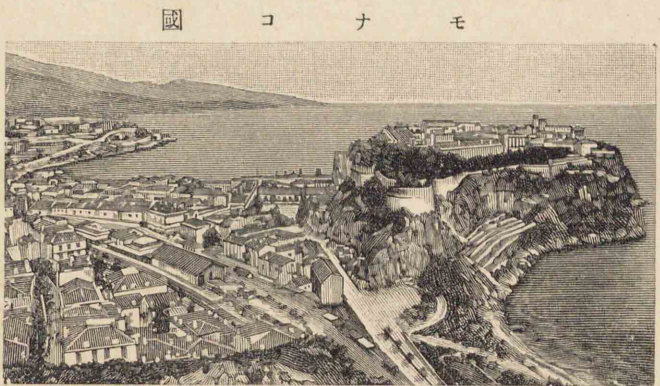
マルセイユは地中海に臨み、此國第一の港市にして、我國郵船の寄港地なり。其東南にあるツローンは、地中海艦隊の根據地なり。其以東海岸の地は氣候の溫和なると風景の美なるとによりて、ヨーロッパの避暑地として知られ、ニス、殊に著る。

八領地。 フランスは其本國の二十三倍に餘れる領地を有す。されど、其大部分はアフリカにありて、サハラ沙漠の如き價值なき地多く、重要なものはアルジェリア、マダガスカル島等なり。又アジアにてはインドシナの東部に大なる領地を有す。此他、アメリカ、オ



港ユイセルマ

全



海のパレアル諸島とを占む。
 二、地形、水系。半島の北境には、ピレネー山脈高く聳え、其脈

ある、ヨーロッパ最小の獨立國にして、其面積僅に一方里の十分の^九、人口一萬九千に過ぎず。保養、遊樂の地として知らる。
モナコ公國の面積は、その面積の十分の九に過ぎず。人口は一萬九千に過ぎず。

四 イスパニア

ポルトガル

一、境域。ポルトガルはイベリア半島の西部、大西洋に面する地方にして、半島の面積の六分の一弱を占め、

イスパニアは、其餘の大部分と地中海の

M. Cantabricum.
 M. miñho.
 R. Douro.
 M. Sierra Guadarrama.
 R. Tago.
 R. Guadiana.
 M. Sierra Morena.
 R. Guadalquivir.
 M. Sierra Nevada.
 M. Pyrenees.
 R. Ebro.

面積
 イスパニア約
 三萬二千餘方
 里。
 ホルトガル約
 五千九百方
 里。

一九二二年の統計による

西に延びて、ビスカヤ灣の南に連り、Cantabrian カンタブリア山脈をなす。又南方、地中海岸にはシエラネバダ山脈横はる。此南北兩山脈の間は、高臺をなし、其上に、更に東西に走れる數條の山脈あり。主なる河流も亦其間を竝走して、大西洋に注ぐ。ドイロ川、Douro タホ川、Tagus (Tago) グアヂアナ川、Guadiana グアダルキビル川は其大なるものなり。此他東北にはピレネー山脈の南麓を流る、Ebro エブロ川ありて、地中海に注ぐ。平野は唯此等の川筋に沿ひて、纔に見ることを得べし。

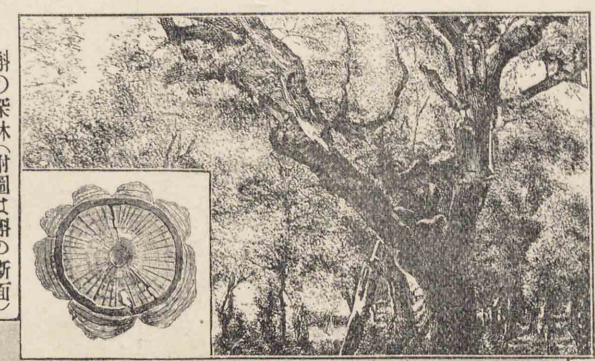
三、氣候、産業。沿岸の山脈は海上より來る濕氣を凝結せしめて、此地方は雨多けれど、内地の高臺は概ね雨量少く、又溫度の變化著しくして、比較的大陸性の氣候を呈せり。

河岸の低地は、氣候溫暖なるが故に、農業よく發達し、葡萄、橙、オリーブ等多く、又半島中處々に櫛の深林ありて、コルク

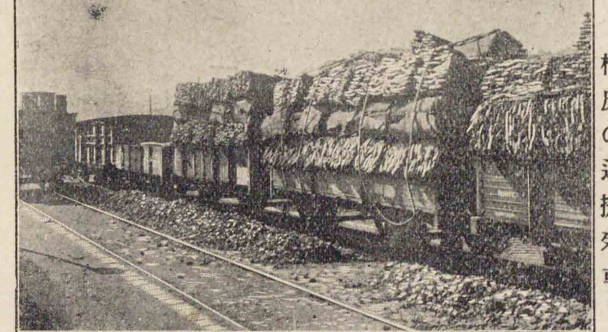
此國の鑛業は甚だ盛なれど、多くは外國人の放資せるものなり。

此國の鑛業は甚だ盛なれど、多くは外國人の放資せるものなり。

西セベツベルギー等國に輸出す。



櫛の深林(附圖は櫛の断面)



櫛皮の運搬列車

ス、ドイツ、ベルギー等の工業國に輸出す。此二國は交通上に自然の好位置を占め、殊にアフリカ諸國との往來便なるが故に、此等との貿易甚だ盛なり。

を産す。羊、山羊の牧畜亦盛なり。イスパニアの南北山地は多く鑛物を藏す。南部には銅、水銀鉛多くして、著名の鑛區をなし、其産額、銅は我國と伯仲し、水銀は世界第二なり。北部には鐵多く、鑛石のまゝ多くイギリス

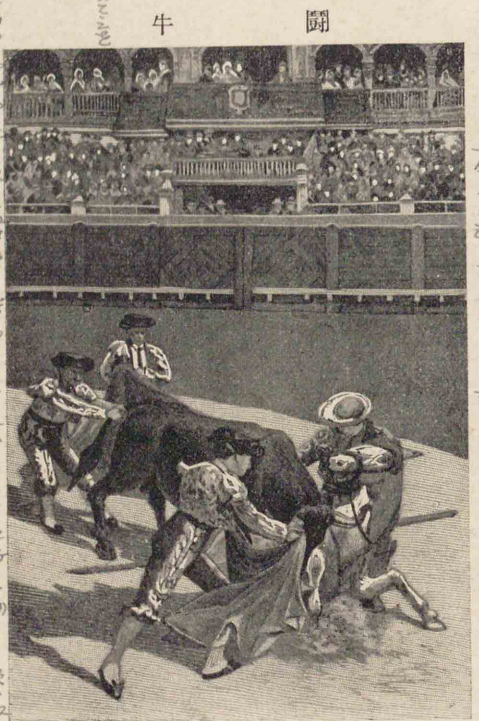
ヨーロッパ

六

西セベツベルギー(ドイツ人の) 鑛の文化は、 甚だ盛なり。 鑛業の盛なり。

人口
イスパニア約 二千萬。
ポルトガル約 五百萬。

兩國到る處の都邑に闘牛場の設あり、牛と人とを闘はせてこれを見物す。



闘牛

四、住民政治。半島の最初の住民なるバスク人は、今はカンタブリア山脈の東端に纔に生存するのみにして、住民の大部分は種々の雜種より成り、ラチニ系統の言語行はる。人口の密度小にして、ポルトガルは我國の約五分の三、イスパニアは我國の約五分の二に過ぎず。

此半島の住民は、嘗てアメリカ大陸を發見して、廣大なる植民地を開き、或はアフリカを回航して、東洋に至る航路を創め、ヨーロッパ人の先登として、遠

第四章 西部ヨーロッパ

六

fernando p. canary. canary. canary.
 verde azores. madeira. princeps. s. theomas. timor (東支).
 goa. macao (agores) (大緯). (madeira) (大緯). angola. (西アフリカ). ginea.

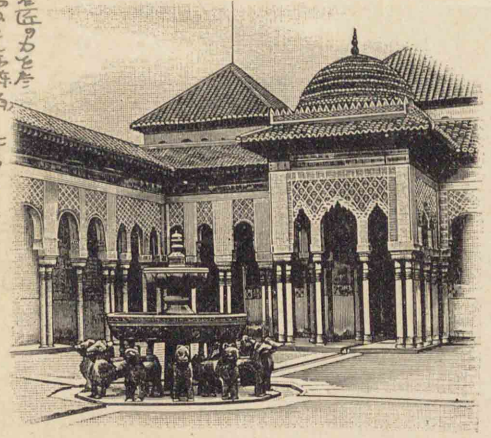
palos. triafalgar.

サビエリのキリスト教

カタルニアの諸島
 マドリッドに我
 公使館あり。

十二の諸島、向て地理、遠くヒラガレに在り

殿宮のラブンハラ



く我國にも來り、海上の覇たりし事ありしが、今は國運振はず、領地の大部分を失ひ、僅にアフリカの一部と、各地に散在せる小地域とを有するに過ぎず。東洋にてはポルトガルは纔にマカオ、ゴア等を有すれど、イスパニアはフィリピン諸島其他の諸島を失ひ、此等はアメリカ合衆國及びドイツ等の手中に歸せり。

イスパニアは立憲王國にして、ポルトガルは近く共和國となれり。共に軍備振はず、財政亦裕ならずと云ふ。

五、地方誌。イスパニアの首府をマドリッドと云ひ、國の中央高臺の上に立ち、交通の中心

ヨーロッパ

古

イベリア半島の西方大西洋中にあるアソレス諸島及び西南方にあるマテイラ諸島はポルトガルに屬す。
 又マテイラ諸島の南にあるカナリア諸島はイスパニアに屬す。

をなす。國の南部、グラナダには、舊回教國の宮殿アルハンブラあり。建築頗る壯麗なり。バルセロナは商工業最も盛にして、地中海の良港をなし、コルクの輸出多し。バルレンシアも同海岸に位し、絹布の産あり。大西洋岸には三千年來の商港カヂスあり。

ポルトガルの首府をリスボンと云ふ。タホ河口の小灣に臨み、半島第一の良港にして、貿易甚だ盛なり。ドイロ河口のオポルト港は、ポルトワインと稱する葡萄酒を輸出し、其名殊に著る。

六、イスパニア、ポルトガルと日本。ヨーロッパ人にして、始めて我國に來り、銃器を傳へしは、ポルトガル人にして、始めてキリスト教を我國に傳へしはイスパニア人なり。其他、我鎖國以前に、兩國の商船によりて、西洋文物の傳へられたるも

の少からず。今はイスパニアとの間に、互に公使を駐割せしめ居れど、貿易は著しからず。唯彼よりコルクを輸入するのみ。

七、**ジブラルタル** Gibraltar 半島の南端に當れる断崖屹立せる小半島にして、地中海の咽喉を扼す。イギリスは此地を占領し、要塞を設けて、防備を嚴にす。半島とアフリカとの間の海峡を出づれば、海戦に有名なる**トラファルガル** Trafalgar 沖あり。

八、**アンドラ** Andorra 半島の北部ピレネー山中にある小獨立共和國にして、其面積我淡路島よりも小なり。フランス、イスパニアの兩國之を監督す。



ジブラルタル

Nelem
この島は、
海軍の要地
として、
イギリスが
占領して、
要塞を築き、
防備を嚴に
し、
地中海の
咽喉を扼す。

面積約三十方里。
人口約五千。
海軍の要地として、イギリスが占領して、防備を嚴にす。

第五章 南部ヨーロッパ

一 イタリア

イタリアは、國境のよく自然の地形によれること、此大陸中稀に見る所なり。
面積約一萬八千方里。

一、**境域** イタリアはヨーロッパの南部、地中海中に突出せる長靴形の半島にして、アドリア、チルレニの二海其東西に横はる。半島の外、シチリア、サルヂニアの二大島を始め、數個の小島ありて、チルレニ海に散在す。全國の面積凡そ我國の四割に當る。

二、**地形** 國の北境には、アルプ山系弓形を畫きて連亘し、其地中海岸に盡くる處より、アペニン山脈更に起りて、半島を縦走し、其餘脈シチリア島に現る。此國には此等の山脈の外に、火山多くして、大抵アペニン山脈の内側に位し、ナポリ灣頭のベスビオ山を始め、半島の中部には大なる火口湖多く、

stromboli, IS

R. po. arno
R. R. Tiber

L. Como.
L. Maggiore.
L. Garda.
Lagoon. of
Venice.
大島 湖 海 津 湖 湖

アルプ山麓には
狭長なる湖水多
く、湖畔の風景
甚だ佳なり。

五二、生島中(一) 伊豆 伊豆 伊豆
伊豆 伊豆 伊豆
伊豆 伊豆 伊豆
伊豆 伊豆 伊豆

チルレニ海の南部にあるリバリ諸島は皆火山島より成り、
又シチリア島には有名なるエトナ火山あり。國內又地震
多し。

半島の大部分は、山嶽又は丘陵をなせるも、獨りアルプ山
系と、アペニン山脈との間には、此國最大のロンバルディア平
原あり。其アドリア海に臨む處は、極めて低平にして、
からず。諸水此平原に集りてポー川をなす。此他半島の
中部にチベル川あり。

三、氣候産業。氣候は地中海沿岸地方の特性を呈し、夏季暖
にして乾燥なれど、ロンバルディア平原は溫和にして、雨量に

乏しからず、地味亦豊沃にして、小麥、米其他の穀物に適し、又
養蠶業甚だ盛に、生絲の産額は支那及び我國に次ぐ。麻の類
も亦多し。此國は又オリーブ、柑橙等の果實に富み、オリー

ポー河、水、電力

美なる大理石を
産すること、
此國彫刻の發達
に便宜を興へた

Carrara
此國彫刻の發達
に便宜を興へた

此國の領土は從
來東部アフリカ
に狹小の地ある
に過ぎざりし
が、近時トルコ
に勝ちて、アフ
リカ北部のトリ
ポリを其領土中
に加へたり。

ブ油の輸出額は生絲に次ぐ。加之其氣候葡萄に適し、葡萄酒
の産はフランスに次ぎて、世界第二位にあり。

此國は石炭に乏しく、大工業發達せざりしが、今は水力電
氣の應用次第に盛なるに至れり。鑛物には美なる大理石
あり。火山地方には多量の硫黄を産す。

四、住民政治。住民は主としてラチニ種族にして、人口三千
四百萬、其密度イギリスに次いで大なり。又アメリカに移住
せるもの少からず。此國民は昔は強大なるローマ帝國を
建て、ヨーロッパ文明の中心たりしが、其後潰裂して、數多の小
國久しく分立し、其再び統一せられて、今の立憲王國の興り
しは、僅に五十年前のことに屬す。されば其國力も、未だ他の
列強に及ばず。宗教は主としてキリスト舊教行はれ、ロー
マ法皇は此國の首府にありて、舊教國の教會に君臨せり。

圖はフイレンツ
エにあるミケラ
ンツエロの傑作、
大理石の彫像な
り。

バヤッセル(ドイツ)
の彫像家ミケラ
ンツエロの作

ミケラ
ンツエロ

ミケラ
ンツエロ

ミケラ
ンツエロ

ミケラ
ンツエロ

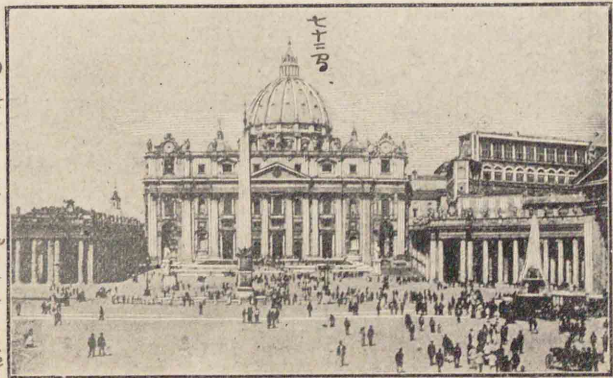
ローマに我大使
館あり。

タイア美術の眞髓



國民は資性フランス人に肖て、殊
に美術に秀で、繪畫、彫刻、建築等に關
して、古來萬世の師表たるもの少か
らず。又音樂に巧なるを以て知らる。
五、地方誌。半島の膝に當り、チベル

川の下流に沿ひて、首府ローマあり。古のローマ帝國の都たりし處にして、當時の遺跡少からず。法皇の宮殿なるバチカンと其大本山たるセントペテロ寺等著名の建築極めて多



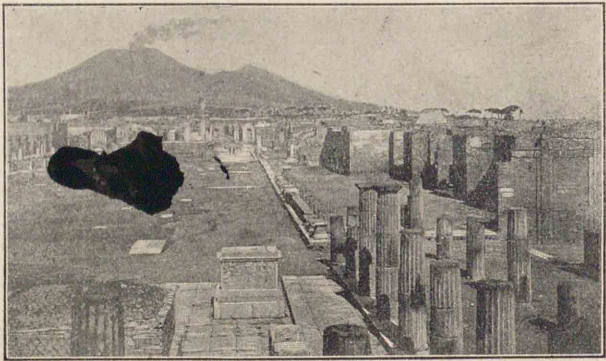
セントペテロの
大聖堂
七十七年
石造り
七十七年
七十七年

ローマの聖ペテロの聖堂

Pompeii
Herul anem m.

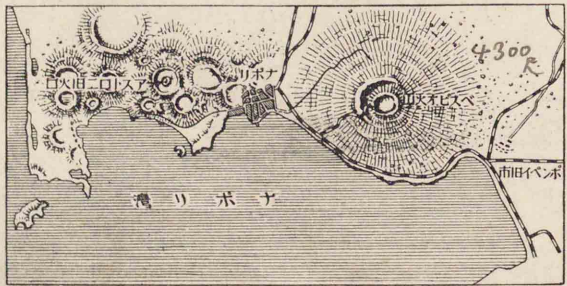
ナポリの東部、海に三、四
マリアの海軍カニチーロ
ロ、ナポリの、ナポリの

ポンペイ市の遺址



し。ナポリは其東南海岸にあり。人口は
ローマよりも多く、繁華なる港市にして、
風景の美を以て著る。其近海は種々の動

物に富み、其臨海
實驗所は學者の
常に集る處なり。
ナポリ灣の岸に
はベスビオ火山
高く聳えて、常に
汽煙を噴き、其麓には嘗て噴火の時
に灰泥に埋められたるポンペイ市
等の遺址あり。今は發掘せられて、來
り訪ふもの少からず。ローマの北



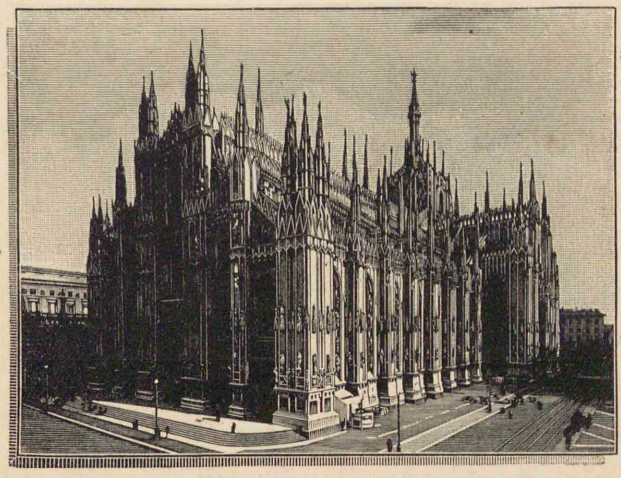
ナポリ灣附近の火山

Livorno (Livorno) フォロリアの外港
 Pistoia (Pistoia) 銅鑛の地

gondola (ボート)

ナポリ、ミラノ及びベネチアに我名譽領事を置く。
 ミラノ大寺院は全部白大理石にて造られ、建築の美を極む。
 ミラノのサンマレジーノ

院 寺 大 ノ ラ ミ



はベネチアの舊港市あり。潟湖の中なる數多の島上に位し、水路縦横に通じて、往來には多く小舟を用ふ。玻璃の工藝を以て名あり。

にはフイレンツェあり。美術を以て著れ、有名なる美術館あり。
 ロンバルディア平原は人口最も稠密にして、都邑亦多く、ミラノは其中心にありて、生絲絹織物の工業極めて盛に、又壯麗なる寺院あり。ヨーロッパ各國より來れる鐵道の幹線は、皆アルプ山系を越えて、此平原に集る。平原の東端アドリア海の岸に

ヨーロッパ

九

Torino (Turin) 絹織の地

Sicily (島) Palermo (パレルモ)

messina (メッシーナ) palermo (パレルモ)

か寄するに由なく、昔の繁華を數多の壯麗なる建築に偲ばしむるのみ。

改訂の足、支那と互に常長の間

國の北部、地中海の海岸にあるジェノバは、此國著名の港市にして、海陸交通の要路に當り、貿易極めて盛なり。其東南にはスベチアの軍港あり。又半島の東南部にはブリンジシ港あり。ヨーロッパより東洋に向ふ郵便線路に當る。



街 市 ア チ ネ ベ

にして、共に最近四十餘年來國運隆盛に赴きたれど、未だ海外に多くの領土を有するに至らず。世界の強國に列しながら、富力これに伴はざる憾あり。

三百餘年前我國の諸侯の中には、ローマ法皇に使節を送りしものありしも、鎖國以來交通一時絶えたり。今は互に大使を駐割せしめ、我國は生絲、銅、珊瑚を供給し、帽子及び其原料、イタリア綿布、毛織子等を需要す。

七、**サンマリノ**。半島の中部、アドリア海岸に近く位せる小獨立共和國にして、面積僅に四方里、人口一萬餘に過ぎず。其建國甚だ古し。

八、**マルタ**。シチリア島の南にある小島にして、軍事上重要な位置を占め、イギリスに屬して、其地中海艦隊の根據地をなす。軍港をバレッタValettaと云ふ。

mazeo polo,

San Marino

マルタ

二 バルカン半島

BALKAN

一、**位置**。ヨーロッパの正南部に位し、東南端に狭き海峡を隔てて、直にアジア大陸に對す。

二、**地形**。半島の北部は、海岸の出入少けれど、西南部には更にギリシア半島突出し、其沿岸には又數多の小半島相連りて、港灣を抱き、島嶼亦極めて多し。

地勢概して山がちにして、チナルアルプ山脈はアドリア海に沿ひて連り、南に延びて、ギリシア半島に至り、ピンドス山脈をなす。又北部にはトランシルバニアアルプ山脈ありて、ホンガリアとの境をなし、其脈次第に南より東に轉じて、半島の東半を横斷せるバルカン山脈をなす。又東部には處々に平野あり。

Transylvanian Alps

Pindus

マリツア、モラ
バニ流の川筋に
沿ひ、古來中部
ヨーロッパ諸國
より半島の大都
會コンスタンチ
ノブルに通ずる
交通線あり
て、今は鐵道の
幹線此處に通ゼ
り。

三、水系。 河流の主なるものは、バルカン山脈の北にドナウ川あり。ホンガリアより來りて、黒海に注ぎ、水運の便少からず。又山脈の南にはマリツア川ありて、エーゲ海に注ぎ、西にはドナウ川の支流たるモラバ川あり。

四、氣候産業。 内地山嶽の地方は、概して溫和にして、殊に北部には中部ヨーロッパと異ならざる地方あり。唯海岸地方、殊にギリシアは地中海沿岸地方特有の氣候を有し、オリブ、柑橙、無花果、葡萄等よく生育せり。東部の平野には、穀物、煙草、果物等の農産少からず。牧畜又處々に行はる。

五、住民。 古より種々の種族來りて、此半島に住し、數多の邦國其間に興廢せり。半島の北部にはスラブ種族のセルビア人、ブルガリア人住し、アドリア海岸にはアルバニア種族、南部地方竝にエーゲ海岸及び島嶼にはギリシア人あり。而

人口の密度はイ
タリアの二分の
一なり。

して一時全半島に勢力を振ひしトルコ種族は各地に散在して、其數亦次第に減少するの傾向あり。ロシアは絶えず心を此方面に注ぎ、半島は久しく列強外交問題の焦點となれり。

現今ヨーロッパ大陸中、文化の最も後れたるは此半島なり。氣候、地形の良好なる割合には人口多からずして、産業十分に興らず、鐵道線路發達の割合の如きも、我國より劣れるものあり。半島にある邦國の主要なるものは、左に記するが如し。



俗風の人コルト

其一 トルコ TURKEY

ヨーロッパ
面積約一萬方
里。

トルコ人には我
國人の如く坐す
るものあり。又
男子は頭巾を被
り、婦女は外出
するに覆面す。

人口約六百萬。

一、位置。トルコの領地はヨーロッパ、アジア、アフリカの三大
陸に跨り、殊にアジアにては、其西部なる小アジア及びアラ
ビアの海岸等の廣大なる地積を占む。ヨーロッパにては、一
時はバルカン半島の全部及びロシアの南部並にホンガリ
アをも領したりしが、次第に之を失ひて、今は半島の中部に
て、アドリア海より黒海に至
る一帯の地を占むるのみな
り。外に地中海のクレテ島之
に屬す。

二、住民政治。住民は、主とし
て、トルコ人、ギリシア人にし



人婦コトルるせ面覆

Candia

Scutari 科
海峽を中、舟已りて
三ノ分、深き處、
外、白帆、海峽

市港のルブノチンタスニコ



て、西岸のアルバニア人之に次ぐ。ギ
リシア人は商業の實權を占む。回
教及びキリスト教並に行はる。
政體は立憲帝政にして、政治上の
元首たるサルタンは、又回教の首長
なり。國勢振はず、従つて産業亦十
分に發達するに至らず。
三、地方誌。首府をコンスタンチノ
プルと云ふ。國の東南端にありて、ボ
ス・ポロス海峽 (Bosphorus (Dardanelles))
に臨み、風景美
しく、形勝の地
位を占め、海陸



コンスタンチノブル

Saloniki (greek)

アドリアンブルは嘗てサルタンの帝都たりし處なり。

交通の衝に當り、黒海、地中海間の最良港たり。古より南ヨーロッパ第一の大都會にして嘗て、東ローマ帝國の都たりしことあり。人口百二十萬、其市街繁華にして、建築、風俗他のヨーロッパ諸國と趣を異にし、頗る東洋風を帶ぶ。織物の産あり。マリツァ川の流域には、アドリアノブルあり。其附近に薔薇油を産す。國の中央マケドニア地方は、有名なるトルコ煙草の産地にして、其海岸にあるサロニキは此國第二の港なり。クレテ島はエーゲ海中の南部にある最大島にして、サルタンに屬すれど、今はイギリス、ロシア、フランス、イタリア四強の保護の下に自治制を布く。全島、山がちにして、農、牧の業行はる。

其二 ギリシア GREECE

面積約四千二百方里。人口約二百六十萬。

一、**地文。**バルカン半島の最南部にある半島國にして、海岸の出入甚しきこと他に其比を見ず。國の中央にはコリント、エギナの二灣、西北、東南より逼りて、其間に極めて狭きコリント地峽を造り、今は此處に運河を通ず。沿海には島嶼極めて多く、東岸のエウボイア島最も大なり。其南にはキクラデス諸島ありて、有名なる火山島サントリン亦此中にあり。西岸にはイオニア諸島あり。全體の面積は我國の約十分の一なり。

二、**人文。**此國は大陸最古の文明國にして、一時は學藝、美術の中心をなしたれど、今は國勢振はずして、又昔日の壯觀なし。政體は立憲君主制にして、國民の多數は海上貿易其他の商業に従事す。農民亦少からずして、多く果實を輸出し、乾葡萄、無花果特に名あり。

Albania

ロマーニア
面積約八千五百方里。
人口約六百九十萬。
モンテネグロ
面積約六千方里。(我四國の二分の一)
人口約二十五萬。

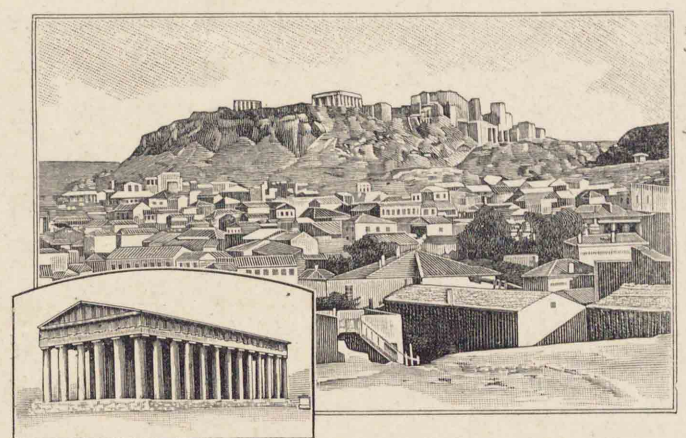
ロマーニアは平原多く、従つて穀産に富む。北方の山脈には石油、岩鹽の産あり。首府ブカレストは壯麗の名高し。ブルガリアはバルカン山脈其中央に横はり、國內の平原には農産多く、殊に薔薇油を以て著れ、又養蠶行はる。首府ソフィアは半島を縦走せる鐵道幹線の中央に位せり。
モンテネグロ。チナルアルプ山脈の間にある小王國にして、産業興らず。首府チエチニエは人口僅に四千を有するのみ。

セルビア

セルビア
面積約三千方里。
人口約二百七十萬。
ブルガリア
面積約六千方里。
人口約四百三十萬。

Sparta

アテネの街市及ギリシアの古代の建築



セルビアはバルカン半島の北部に位せる王國にして、首府ベogradは國の北端ドナウ川と其支流サウ川の會點に位し、形勝の地を占め、半島の鍵と稱せらる。
ブルガリア、**ロマーニア**、セルビアの東、ドナウ川の下流を挟みて、南にブルガリア王國、北にロマーニア王國横はる。

國の東南部に首府アテネあり。近傍には遺跡多く昔の盛時を想はしむること少からず。ピレウスは其西方海岸にある港市なり。

ル

ルアール Le Havre81-82
 ルアン Rouen81
 ルクセンブルグ 歴山堡 Luxemburg62
 ルツェルン Luzern55
 ルーブル(宮) Louvre81

レ

レバル Reval23_上
 レマン(湖) Léman, Geneva55
 レット(種族) Lett12_上

ロ

ロアール(川) Loire78
 ロシア 露西亞, 露國 Russia17-26
 ロヅ Lodz24
 ロッテルダム Rotterdam58
 ローズ(山) Rosa52
 ロヌ(川) Rhone53, 78
 ローマ 羅馬 Rome, Roma96
 ローマニア 羅馬尼 Roumania109
 ロンドン 倫敦 London68-69
 ロンバルディア(平原) Lombardy94
 ロフォデン(諸島) Lofoden29

ワ

ワテルロ Waterloo61
 ワルシャワ Warsaw Warszawa24

普通教育 世界地理教科書 中巻 終

北極洋島

Spitzbergen 一九一四年十一月十六日 クリスチヤナ・マリアの墓
 墓外相主筆
 葉山、和、柳、下、科、院、七、五、分、海
 中、地、理、学、の、田、際、を、踏、下、の、五、分、海、
 十八、回、年、百、餘、回、
 現、在、を、確、認、位、局、美、意、は、独、人、
 漢、人、の、五、分、海、也、
 東、人、主、筆、の、五、分、海、也、

ミ	
ミッドルスパラ.....	Middlesborough71
ミュンヘン.....	München44
ミラノ.....	Milan, Milano98
メ	
メキシコ灣流.....	Gulf Stream7, 28
メドック.....	Médoc82
モ	
蒙古人種.....	Mongolians12
モスクバ.....	莫斯科 Moscow, Moskva24
モナコ.....	Monaco85-86
モラバ(川).....	Morava102
モンスニ(トンネル).....	Mont Cenis83
モンテネグロ.....	Montenegro109
モンブラン.....	Mont Blanc4 _上 , 76
ユ	
ユダヤ人.....	猶太 Jews21, 21 _上
ユトランド(半島).....	Jütland.....2, 31
ユングフラウ(山).....	Jungfrau52
ユラ(山脈).....	Jura.....52, 76
ユーラシア(大陸).....	Eurasia1
ヨ	
ヨーロッパ.....	歐羅巴, 歐洲 Europe1-109

ヨーロッパ人.....	13
ヨーロッパ人種.....	11 _上
ヨーロッパ=トルコ.....	歐羅巴土耳其 104 _上
ヨーロッパ六大強國.....	10 _上
ラ	
ライキヤビク.....	Reikjavik33
ライプチヒ.....	Leipzig43
ライン(川).....	Rhine, Rhein7, 35, 40, 53, 56
ラチニ種族.....	Latins.....12, 13
ラドガ(湖).....	Ladoga7, 18
ラプ人.....	Lapps12, 21
ランカシャイア(地方).....	Lancashire70
リ	
リップベック.....	Lübeck42
リエージュ.....	Liège.....61
リーズ.....	Leeds72
リール.....	Lille82
リガ.....	Riga.....23
リガ灣.....	23
リスボン.....	Lisbon91
リバウ.....	Libau23 _上
リバプール.....	Liverpool71
リバリ(諸島).....	Lipari94
リヒテンスタイン.....	Lichtenstein51
リヨン.....	里昂 Lyon83

ブレ|メルハ|フェンBremerhaven42
 ブレ|メンBremen.....42
 ブレストBrest.....82
 ブレンネル越Brenner Pass50
 プロシア普魯西Prussia, Preussen ...39-42

ヘクラ(火山)Hekla32
 ベスビオ(火山)Vesuvius.....93, 97
 ベチョラ(川).....Petchora18
 ベテルブルグ彼得堡Saint Petersburg.....22-23
 ベネチアVenice, Venezia.....98, 98_上
 ベルムPerm.....25
 ベルギ|白耳義Belgium59-62
 ベルグラドBelgrade.....108
 ベルゲンBergen30
 ベルサイユVersailles81
 ヘルシングフォルスHelsingfors23
 ヘルゼゴビナHerzegovina51
 ベルファストBelfast73
 ベルリン伯林Berlin39-40
 ベルンBern55
 ベンネビス(山)Ben Nevis.....63_上

ホ

ボ| (川)Po.....94
 ボ| ツマス(イギリス).....Portsmouth70
 ボ| デン湖Bodensee, Lake of Con-
 stance.....54

北海North Sea2
 北極洋Arctic Ocean1
 ボスニアBosnia51
 ボスボロス(海峡).....Bosphorus, Bosporos ...105
 ボトニア(灣)Bothnia28
 ボヘミア(山地)Bohemia47
 ボ| ランドPoland23-24
 ボラPola50_上
 ボルガ(川)Volga6, 18
 ボルド|Bordeaux82
 ボルトガル葡萄牙Portugal.....86-92
 ホンガリア洪牙利Hungary50
 ホンガリア平原4, 47
 ボンベ|Pompeii.....97

マ

マ| ス(川)Maas56, 59
 マ| イン(川)Main.....35
 マグデブルグMagdeburg40
 マケドニア(地方).....Macedonia106
 マジャール種族Magyars12, 49
 マデイラ(諸島)Madeira91_上
 マドリ| ドMadrid90
 マリツァ(川).....Maritza102
 マルセイユ馬耳塞Marseille84
 マルタMalta100
 マルモラ(海)Marmora.....3
 マンチェスタ|Manchester70

ネ

ネーデルランデン.....Netherlands, Nederlanden56_上
 ネバ(川).....Neva22

ノ

ノルウェー.....ノル威.....Norway, Norge26-30
 ノルマンディ(半島).....Normandie77

ハ

ハーグ.....海牙.....The Hague, De Haag58
 白海.....White Sea2
 バスク(人).....Basque89
 バチカン(宮殿).....Vatican96
 バirmingham.....Birmingham72
 バリイ.....巴里.....Paris80-81
 ハル.....Hull72
 バルカン(山脈).....Balkan4, 101
 バルカン半島.....3, 101-109
 バルセロナ.....Barcelona91
 バルダイ(岡).....Valdai.....17-18
 ハルツ(山).....Harz34
 バルト海.....Baltic Sea2
 バレアル諸島.....Balearic Is.86
 バレッタ.....Valetta100
 バレンシア.....Valencia91
 バワリア.....Bavaria, Bayern44

バワリア臺地.....34
 ハンバル(川).....Humber.....64
 ハンブルグ.....漢堡.....Hamburg42
 ハンメルフェスト.....Hammerfest30

ピ

ビスカヤ(灣).....Biscay2, 77
 ピレウス.....Piraeus108
 ピレネー(山脈).....Pyrenees6, 7, 86
 ピンドス(山脈).....Pindus101

フ

フィレンツェ.....Florence, Firenze98
 フィン人.....Finns12, 21
 フィンランド.....芬蘭.....Finland18, 23
 フィンランド灣.....22
 フェル(諸島).....Färör33
 ブカレスト.....Bukharest109
 ブダペスト.....Buda-Pest50
 プラハ.....Prague, Prag50
 ブラッドフォード.....Bradford72
 フランクフルト.....Frankfurt am Main41
 フランス.....佛蘭西, 佛國.....France76-85
 ブリストル.....Bristol70
 ブリンヂシ.....Brindisi.....99
 ブルガリア.....勃爾瓦利.....Bulgaria109
 ブルターニョ(半島).....Bretagne77
 ブルッセル.....Brussels.....61
 ブレスラウ.....Breslau40

チ

チャートン種族.....	Teutons.....	12 _上
チャーリヒ.....	Zürich.....	55
チャーリヒ湖.....		55
チャーリングゲン(森).....	Thüringen.....	34
ヂーナ(川).....	Düna.....	18
中部ヨーロッパ.....		33-62
チェチニエ.....	Cetinye.....	109
チェヒ(人).....	Czech, Čech.....	49
地中海.....	Mediterranean Sea.....	3
ディナルアルプ(山脈).....	Dinaric Alps.....	4, 46, 101
チベル(川).....	Tiber.....	94
チルレニ海.....	Tyrrhenian Sea.....	93

ツ

ツィグスピツェ(山).....	Zugspitze.....	34 _上
トゥールーズ.....	Toulouse.....	83
トゥロン.....	Toulon.....	84

テ

鐵門.....	Iron Gate.....	47, 47 _上
テムス(川).....	Thames.....	64
デンマルク.....	丁抹 Denmark.....	31-33
テルボス(山).....	Tel-pos.....	17 _上

ト

ドイツ.....	獨逸, 獨國 Germany, Deutschland.....	33-46
----------	----------------------------------	-------

ドイツ聯邦.....		38
ドイロ(川).....	Douro.....	87
東部及び北部ヨーロッパ.....		17-33
ドナウ(川).....	Danube, Donau.....	7, 34, 47, 102
ドニエプル(川).....	Dniepr.....	18
ドーバー.....	Dover.....	70
ドビナ(川).....	Dvina.....	18
トラファルガル(沖).....	Trafalgar.....	92
トランシルバニアアルプ(山脈).....	Transylvanian Alps.....	101
トリエスト.....	Triest.....	50
トルコ.....	土耳其 Turkey.....	104-106
トルコ種族.....	Turks.....	12
ドレスデン.....	Dresden.....	43
ドン(川).....	Don.....	18

ナ

ナポリ.....	Naples, Napoli.....	97
ナポリ灣.....		93
ナント.....	Nantes.....	82
南部ヨーロッパ.....		93-109

ニ

ニス.....	Nice.....	84
ニューカッスル.....	Newcastle.....	71
ニュルンベルヒ.....	Nürnberg.....	44
ニコライエフ.....	Nikolaiev.....	24
ニジニノブゴロド.....	Nijni-Novgorod.....	25

サンゴタルド(越).....	Saint Gotthard, San Gottard	53
サンゴタルドトンネル		53 _上
サントリン(島).....	Santorin	107
サンマリノ.....	San Marino.....	100

シ

ジュネーブ	Geneva, Genève	55
ジェノバ	Genova	99
シェフィールド.....	Sheffield	72
シエラネバダ(山脈)(イベリア半島).....	Sierra Nevada	6, 87
シェルト(川).....	Scheldt.....	59
シェルブール.....	Cherbourg.....	82
シェルランド(島).....	Seeland, Sjælland.....	32
シチリア(島).....	Sicily, Sicilia	6, 93
ジブラルタル	Gibraltar	92
ジブラルタル海峡.....		3
シベリア鐵道	Siberian Railway	15, 15 _上
シンプロン(トンネル).....	Simplon.....	53

ス

スイス	瑞西	Switzerland Suisse. 52-56	
スウェーデン	瑞典	Sweden, Sverige	26-30
スカゲラク(海峡).....	Skager Rak	31	
スカンデナヴィア(山脈)	Scandinavia	6, 27	
スカンデナヴィア半島		2, 26	
スコットランド.....	蘇格蘭.....	Scotland	63, 73
スツットガルト.....	Stuttgart	44	
ステチン	Stettin	42	

ストックホルム.....	Stockholm.....	29
ストラスブルグ	Strassburg.....	44
スペチア	Spezia	99
スラブ(種族)	Slav.....	12, 13
ズンド(海峡)	Sound, Sund.....	32

セ

セイヌ(川).....	Seine.....	78	
西部ヨーロッパ.....		63-92	
セバイン(川).....	Severn	64	
セバストボル.....	Sebastopol.....	24	
セルビア.....	塞爾維	Servia	108
セントチエンヌ	Saint Etienne	82	
セントペテロ(寺).....	Saint Peter	96	

ソ

ゾイデルゼー	Zuider Zee	56
ソフィア	Sofia	109

タ

大西洋	Atlantic Ocean	1	
大ブリテン(島)	大不列顛	Great Britain	63
大ブリテン=アイルランド合衆王國	United Kingdom of Great Britain and Ireland.....	67	
タイン(川)	Tyne.....	71	
ダブリン	Dublin	73	
タホ(川)	Tagus, Tajo	87	

カヂフ	Cardiff	72
カテガット(海峡).....	Kattegat	31
カフカズ(山脈).....	Caucasus, Kavkas	6
ガリア(人).....	Gallia	79
ガリチア	Galizia	47
カルバチア山脈.....	Carpathian Mts.	4, 47
ガルヘビゲ(山).....	Galdhöppig	27 _上
カルルスバード.....	Karlsbad	51
カレ 	Calais	82
カレドニア運河.....	Caledonian Canal.....	64
ガロンヌ(川).....	Garonne	77
ガン.....	Gand, Ghent.....	62
カンタブリア山脈.....	Cantabrian Mts.	87

キ

キエフ	Kiev	24
キオレン(山脈).....	Kjolen	27 _上
キクラデス(諸島).....	Kyklades.....	107
ギリシア.....	希臘.....Greece, Hellas.....	106-108
ギリシア半島		101
キール.....	Kiel	41
キール運河.....		41

ク

グアダルキビル(川).....	Guadalquivir	87
グアヂアナ(川)	Guadiana	87
クライド(川)	Clyde	73
グラスゴ 	Glasgow.....	73
グラナダ	Granada	91

クリスチアニア	Christiania	30	
グリニチ.....	綠威	Greenwich	69
クリム(半島)	Crimea, Krim	3	
クレテ(島)	Krete, Candia.....	104	
クレ フェルド.....	Crefeld	40	
クロ ンスタット	Cronstadt	23	

グ

グ テボルグ.....	Göteborg	30
ケルト種族.....	Celts.....	12 _上 , 66
ゲルマニ種族	Germani	12, 12 _上 , 13
ケルン	Cöln	40-41
ケンブリヂ	Cambridge.....	69

コ

黒海.....	Black Sea	3	
コペンハ ゲン	Copenhagen	32	
コリント(地峽)	Corinth	107	
コリント(灣)		107	
コルシカ(島)	古爾西	Corsica	76
コンスタンチノブル.....	君士丹丁堡.....	Constantinople ...	105-106

サ

サウ(川)	Sau, Save	108	
サクソニア	索遜	Saxony, Sachsen	43
サザムプトン	Southampton.....	70	
サルヂニア(島)	Sardinia	93	
サロニキ	Saloniki	106	

イギリス諸島.....	British Isles	2	
イスパニア.....	西班牙	Spain, Hispania, España...86-92	
アイスランド(島).....	氷州	Iceland, Island.....2, 32	
イタリア.....	伊太利, 伊國...Italia	93-100	
イタリア半島.....		3	
イベリア半島.....	Iberian Peninsula.....	2, 86	
イングランド.....	英蘭.....	England	63, 68-72
インスブルック.....	Innsbruck	50	

ウ

ウイストラ(川).....	Vistula.....	24, 34	
ウィーン.....	維也納.....	Vienna, Wien.....	49-50
ウィルヘルムスハーフェン.....	Wilhelmshaven.....	42	
ウェーゼル(川).....	Weser	34, 42	
ウェールズ.....	威勒士.....	Wales	72
ウェールズ半島.....		63	
ウェストミンスター(寺).....	Westminster	69	
ウプサラ.....	Upsala	30	
ウラル(山脈).....	Ural	3, 17	
ウラル(川).....		18	
ヴュルテンベルヒ.....	Württemberg	44	

エ

エウボイア(島).....	Euboia	107
エーゲ海.....	Aegean Sea.....	3, 102
エカテリンブルグ.....	Ekaterinburg	25
エギナ(灣).....	Aegina	107
エジンバラ.....	Edinburgh	73

エッセン.....	Essen.....	40
エッフェル(塔).....	Eiffel.....	81
エトナ(火山).....	Etna	94
エブロ(川).....	Ebro	87
エルザス=ロートリンゲン.....	Alsace-Lorraine, Elsass- Lothringen	38, 44
エルスウィク.....	Elswick	71 _上
エルベ(川).....	Elbe.....	34, 43

オ

オーストリア.....	奥地利.....	Austria	49
オーストリア=ハンガリア.....	奥地利. 洪牙利...Austria-Hungary	46-51	
オデル(川).....	Odel	34	
オカ(川).....	Oka	25 _上	
オクスフォード.....	Oxford.....	69	
オスタンド.....	Ostende.....	62	
オデッサ.....	Odessa	24	
オネガ(湖).....	Onega	7, 18	
オポルト.....	Oports	91	
オランダ.....	和蘭.....	Holland, Nederlanden	56-59
オルレアン.....	Orléans	82	
オレンブルグ.....	Orenburg	25	

カ

カウカシア人種.....	高加索.....	Caucasians	11
カスピ海.....	裏海.....	Caspian Sea... ..	3, 18
カデス.....	Cadiz.....	91	

普通教育 世界地理教科書 中卷

索引 (數字は頁數 上は上欄)

ロイマ字は文部省の調査表に據る(但し同表になき分は英語にて補充せり)

ア

アール(川).....Aar.....54
 アイルランド.....愛耳蘭.....Ireland.....63-64, 73
 アイルランド海.....Irish Sea.....64
 アストラハン.....Astrakhan.....25
 アゾフ(海).....Azov.....3
 アソレス(諸島).....Azores, Açores.....91
 アテネ.....雅典.....Athens, Athênai.....108
 アドリア海.....Adriatic Sea.....3, 93
 アドリアノブル.....Adrianoople.....106
 アペニン(山脈).....Apennines.....6, 93
 アムステルダム.....Amsterdam.....58
 アルバニア(種族).....Albania.....102
 アルハンブラ(宮殿).....Alhambra.....91
 アルプ(山系).....The Alps...4, 14, 52-53, 76
 アンドラ.....Andorra.....92
 アンベルス.....Anvers, Antwerpen.....62

イ

イオニア(諸島).....Ionia.....107
 イギリス.....英吉利, 英國.....England, Great Britain and
 Ireland.....63-76
 イギリス海峡.....English Channel.....2, 63

中卷索引

SPECIMEN COPY
 本館印
 NOT FOR SALE

大	大	大	大	明	明
正	正	正	正	治	治
元	元	元	元	三	三
年	年	年	年	月	月
十	十	十	十	一	一
二	二	二	二	日	日
月	月	月	月	十	十
六	六	六	六	八	八
三	三	三	三	版	版
四	四	四	四	刷	刷
日	日	日	日	明	明
訂	訂	訂	訂	治	治
正	正	正	正	三	三
十	十	十	十	月	月
二	二	二	二	五	五
日	日	日	日	日	日
版	版	版	版	十	十
發	發	發	發	八	八
行	行	行	行	版	版
刷	刷	刷	刷	發	發
行	行	行	行	行	行

東部販賣所

林平次郎

西部販賣所

三木佐助

發行所

開成館

印刷者

水谷景長

發行者

西野虎吉

著作

山崎直方

東京市小石川區小日向水道町七十三番地

東京市小石川區久堅町百八番地

東京市東區心齋橋通北久寶寺町角

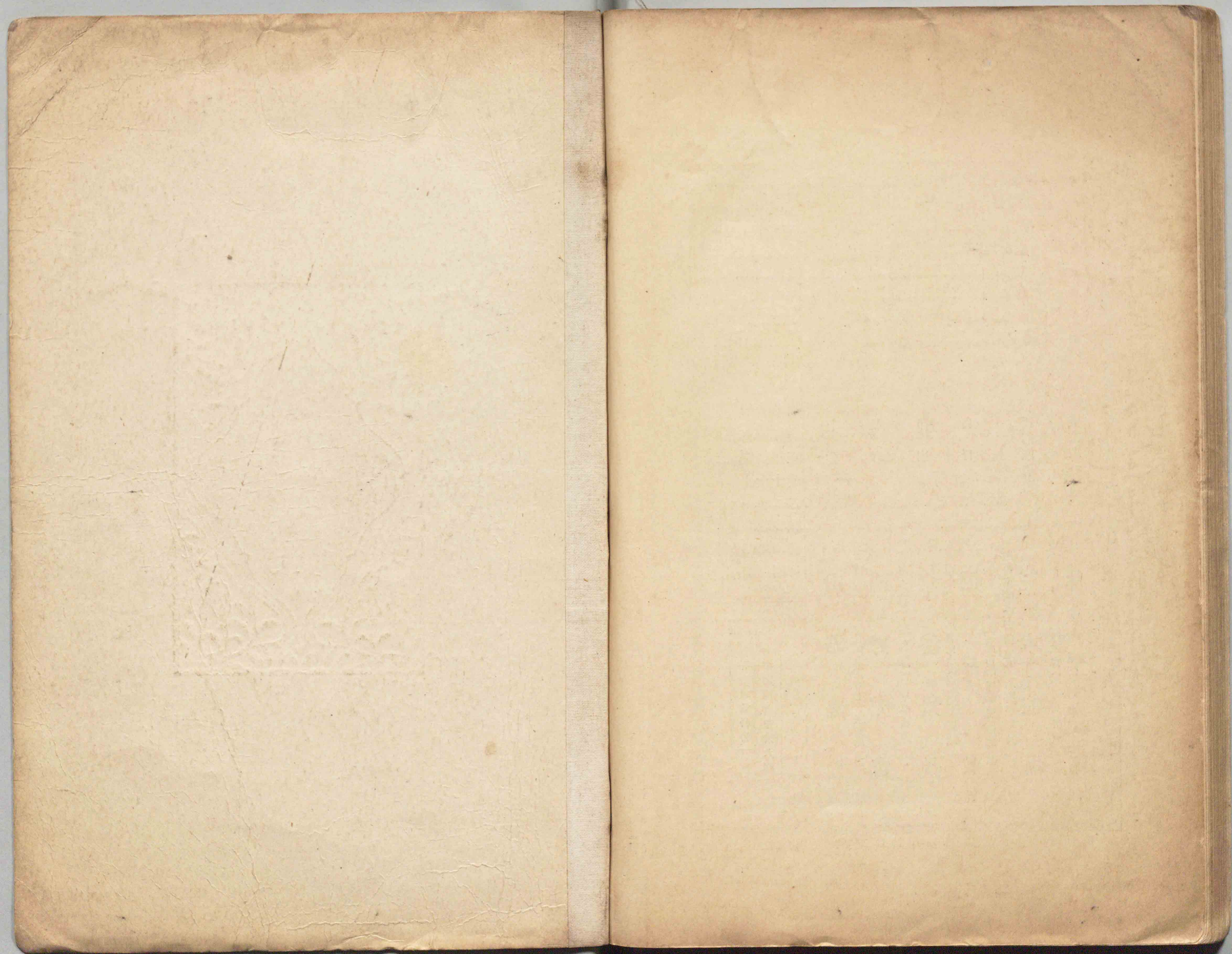
東京市日本橋區數寄屋町九番地

【總發售所】東京第五區貳貳番

普通世界地理教科書

中定價金參拾六錢

(刷印所刷印館文博)





開成館藏版

広島大学図書

2000071272

